

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式 **BD-V1**



このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書・据付説明書・洗濯乾燥機据付時のチェックシート（据付確認書）とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 → P.6～8 をお読みいただき、正しくお使いください。



うれしい仕上がり
ビッグドラム

日立 **湯効利用** ドラム式洗濯乾燥機



はじめに

ドラム式洗濯乾燥機の特長と、上手なお洗濯・乾燥のポイントに関する説明です。よくお読みになりお使いください。

ドラム式洗濯乾燥機の特長

洗浄は・・・

洗濯物を持ち上げ、
水面に落下させる
たたき洗いをします。

使用する水量が少な
いことや、洗濯物の
傷みが少ないことが
特長です。



多すぎる水量や泡は、たたき洗い効果を弱めます。

乾燥は・・・

洗濯物を持ち上げ、
落下させながら温風
をあてて乾燥します。

ドラムの中で洗濯物
が広がるので、すば
やく温風が行き渡り
ます。



洗濯物によっては、従来の乾燥機と同様、シワが
ついたり、縮むことがあります。

上手なお洗濯・乾燥のポイントと記載ページ

静かに運転するには・・・

- 洗濯物は片寄らないように入れる → P.15
- 洗濯ネットはデリケートな洗濯物だけに使う → P.15
- 大物はほかの洗濯物といっしょに洗う → P.15
- 「ナイトコース」を使う → P.27
- 正しく据え付ける → 据付説明書

汚れ落ちをよくするには・・・

- 「ホット高洗浄」を使う → P.54
- 「念入りコース」を使う → P.27
- 洗剤は入れ過ぎないようにする → P.19、20
- 6kg以下の量で洗濯する → P.18

糸くず・洗剤残りが気になる・・・

- 「お湯取」を使う → P.24、25
- 「注水すすぎ」や「すすぎ3回」または
「すすぎ4回」を使う → P.42、43
- 糸くずが気になる洗濯物は分けて洗う → P.15

色移り・黒ずみが気になる・・・

- 色落ちしやすいものは分けて洗う → P.15
- 洗剤、ソフト仕上剤は入れ過ぎない → P.19、21

タオルなどのゴワゴワ感が気になる・・・

- 「柔らかコース」を使う → P.27
- 脱水後、タイマーで30分乾燥運転をする → P.28
- ソフト仕上剤を使う

シワ・縮みが気になる洗濯物は・・・

- 「シワガードコース」を使う → P.27、29
- 脱水後、タイマー運転で30分乾燥運転後、
吊り干しをする → P.17、42
- 2kg以下の量で乾燥する → P.17
- 脱水シワをのばしてから乾燥する → P.17
- 熱に弱い洗濯物は「低温乾燥コース」
を使う → P.29
- ドライマーク付き洗濯物は「棚乾燥コース」
を使う → P.38、39

乾燥ムラが気になったら・・・

- 乾き具合調節機能を使い、乾き具合を
「強め」にする → P.53
- 4kg以下の量で乾燥する → P.17
- 分けて乾燥する → P.17

もくじ


運転中(点灯時) にドアを開けたいとき



ドアロックが解除されます。→ P.22

洗濯運転中に開けられるのは、運転開始から約2～5分間と、脱水中のみです。

乾燥運転時(ドラム内部が熱いとき)は3～15分の冷却運転後にドアロックが解除されます。

ふんわりガード運転時は、 を押すとすぐにドアロックが解除されます。

上手なお洗濯・乾燥のポイントと記載ページをまとめてあります。



ご使用の前に

●各部のなまえ・付属品・操作パネル	4
●安全上のご注意	6
●使用上のご注意	9
●お洗濯の手順	10
●本体の準備をする	12
●洗濯物の準備をする	14
●乾燥後の仕上がりを良くするポイント	16
●洗濯量と洗剤量などについて	18
●洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う	20
●ドアの開閉について	22
●風呂水を使う	24

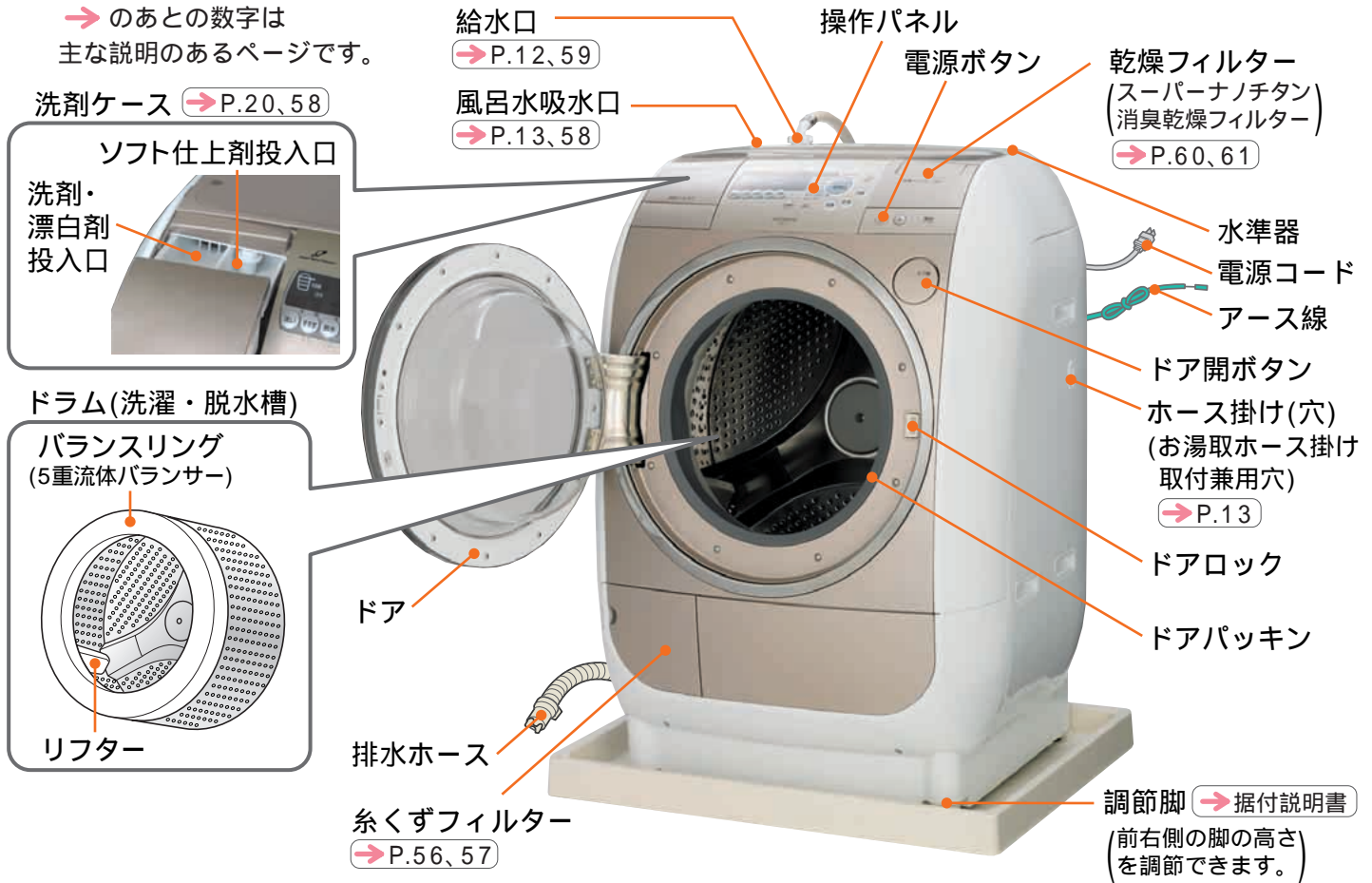
使いかた

●洗濯をする／洗濯～乾燥をする	26
標準 念入り おいそぎ ナイト 柔らか シワガード	
●乾燥をする	28
標準 念入り ナイト シワガード 低温乾燥	
●毛布の洗濯をする／洗濯～乾燥をする	30
洗濯物の準備	30
コースの設定～運転	32
●ドライマーク付き衣類の洗濯をする	34
洗濯物の準備	34
コースの設定～運転	36
●棚乾燥をする	38
●消臭除菌をする	40
●自分でコースを造る	42
●標準コースでいろいろな運転をする	44
●予約をする	46
●全自動コースの運転内容と、変更できる内容	48
●便利に使う	52
●ドラムのカビを防ぐ(槽乾燥)／カビを取る(槽洗浄)	55

お手入れ・アフターサービス

●お手入れ	56
糸くずフィルター	56
洗剤ケース、風呂水吸水口	58
クリーンフィルター、給水口	59
乾燥フィルター	60
乾燥フィルター差し込み口、本体、ドラム、ドア	61
●故障かなと思ったら	62
●もしものとき	69
●保証とアフターサービス	70
●仕様	72
●別売り部品	73

各部のなまえ・付属品・操作パネル



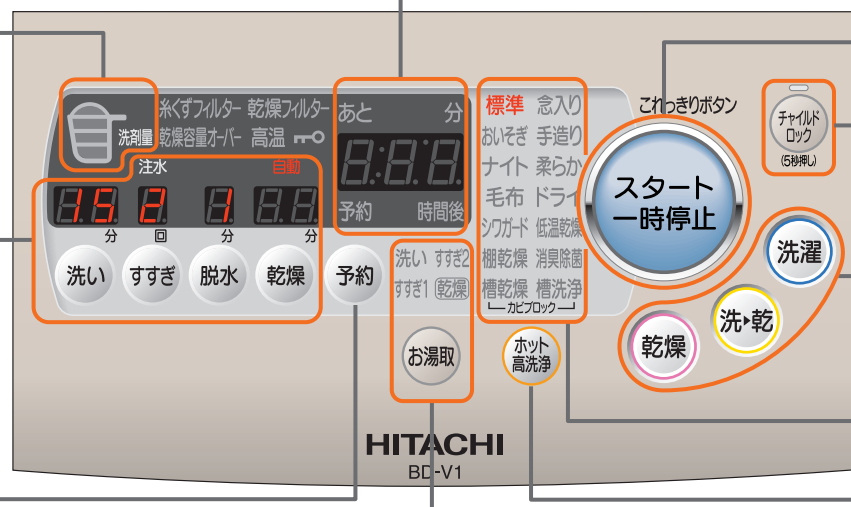
操作パネルの働き

洗剤量目安表示 → P.18
 洗剤量はコンパクト(濃縮)粉末洗剤「アタック」を基準にしています。

運転内容を変える → P.48~51
 「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。
 スタート後は、「一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。内容を変更できないコースもあります。



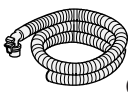

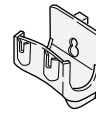

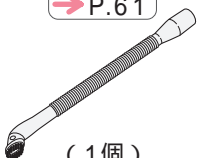
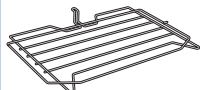
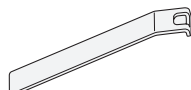
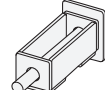

予約をする → P.46
 何時間後に運転を終了させるか、3~12時間後まで1時間単位で予約できます。
 予約設定できないコースもあります。「乾燥」運転はいずれも予約できません。

残時間・予約時間表示
 運転スタート後に残時間の目安を表示します。
 予約ボタンを押すごとに、予約設定時間が表示されます。
 スタート後は「予約」のみが点灯します。→ P.46







風呂水を使う → P.24
 「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用する行程が順に点灯します。
 風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。
 前回選んだ内容を記憶します。
 設定できないコースもあります。

付属品（「据付説明書」を参照ください。）

ワンタッチつぎて  (1個)	給水ホース(約0.8m)  (1本)	お湯取ホース(約4m) (吸水ホース)  (1本)	クリーンフィルター  (1個)	お湯取ホース掛け  (1個) → P.13	
脚キャップ (高さ調整用) 6mm 3mm  (4個)	スイコミノズル  → P.61 (1個)	乾燥棚  → P.38、40 (1個)	輸送用ボルト取り外しスパケ  → 据付説明書 (1個)	輸送用ボルト  → 据付説明書 (2個)	ラベル  → 据付説明書 (2枚)

電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

	ふんわりガード機能を取り消せます。	→ P.54
	メロディ(ブザー)音が変わります。	→ P.53
	終了予告音を消すことができます。	→ P.53
	<ul style="list-style-type: none"> 温度センサー制御の設定、解除ができます。 脱水立ち上がり具合を調整できます。 洗濯物の乾き具合を調整できます。 	→ P.52、53

スタート/一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。
乾燥中に「一時停止」を押しても、ドラム内が冷えるまでドアは開きません。→ P.22、23

チャイルドロックを設定する

子供が勝手にドアを開けられないようにします。→ P.23

コースを選ぶ → P.27、29、55

「洗濯」「洗▶乾」「乾燥」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。
「洗濯」「洗▶乾」「乾燥」によって、選べるコースは異なります。

電源

電源の入・切を行います。

運転が終了するとメロディ(ブザー)が鳴って、自動的に電源は切れます。

スタートさせずに10分間放置すると自動的に切れます。

電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。再度電源を入れたいときは、コースランプ消灯後、電源ボタンを押してください。

ホット高洗浄を使う → P.54




「ホット高洗浄」ボタンを押すと、洗濯物に温風を吹きかけ、洗剤を活性化させて洗います。
設定できないコースもあります。

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

絵表示の例	
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

警告

火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
電源コードを傷つけない
〔 傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない 〕
テーブルタップによるタコ足配線はしない

アース線は



アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

そのほか



動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する



分解したり、修理・改造しない
お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。
入浴中は風呂水吸水をしない



警告

洗濯物や洗剤は



食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、くつ(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも乾燥しない。

また、スポンジの入ったものも乾燥しない

油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

洗剤を入れ過ぎない

洗剤は規定量を守ってご使用ください。泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は



ドラムが完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

据え付けのときは



浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

本体の近くには



引火物はドラムに入れない、近づけない

〔 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物 〕

ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない

操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近づけない

子供をドラム内に入らせない

小さい子供などには使わせない

ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれる恐れがあります。

その他



ドア取付金具の近くに手を置いたままドアを閉めない

ドアと本体の間に手や指をはさみ、けがの恐れがあります。

廃棄処理をするときは、ドアを取り外す

子供が閉じ込められる恐れがあります。ねじを緩めてドアを取り外します。



安全上のご注意(続き)



注意

水漏れ・けが・やけど・感電の原因になります。

風呂水を使うときは



浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

洗濯物は



防水性のシートや衣類は、洗いすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。

—— 例えば ——

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は



洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する

使用しないときは、水栓を閉じておく
据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する

ロックされた状態のドアを無理に開けない

ドアはゆっくり開け閉めする
けが、周辺の壁などの破損、本体の故障の原因になります。

使用する前に、ドアパッキン表面に糸くずなど異物が付着していないことを確認する

ドアの密着が確保されず、水漏れの原因になります。



運転中は本体の下に手足などを入れない

けがの原因になります。

乾燥中や終了後は、ドラムやドア周辺の金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)には触らない
やけどの原因になります。

糸くずフィルターは確実に取り付けて運転し、運転中は開けない
水漏れの原因になります。

洗濯物を出し入れするときは、ドアパッキンに無理な力を加えない
ドアパッキンが変形し、水漏れする恐れがあります。

運転中は洗剤ケースを引き出さない
蒸気漏れ、水漏れの原因になります。

乾燥中は乾燥フィルターを引き出さない
蒸気漏れ、水漏れ、やけどの原因になります。

そのほか



洗剤ケース周辺のプラスチック部や金属部に、ソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉めてスタートボタンを押し、洗剤量が表示されてからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。



給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

ドアを閉めるときに洗濯物をはさまない

本体の故障や水漏れの原因になります。
本体の上へのぼったり、重いものを載せたりしない

ドアにぶらさがったり、無理な力を加えない

本体の故障や水漏れの原因になります。

50 以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けが、本体故障の原因になります。

お洗濯キャップ(別売り)は、「毛布」コース以外では使用しない

お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

洗濯物は入れ過ぎない

- 衣類がドラムからはみ出して破れたり、ドアパッキンやプラスチック部品の破損の原因になります。
- 洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

洗濯物が多いときは、くつ下やハンカチなどの小物類は、市販の洗濯ネットに入れて運転する

- 運転中にドアパッキン付近に集まり、洗濯や乾燥が十分にできないことがあります。

市販の洗濯ネットには、洗濯物を詰め込みすぎない

- 音や振動が大きくなります。
- 軽い洗濯物(ランジェリーなど)のみを入れてください。

結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、防水パンや洗濯機用トレイ(YT-1)の使用をおすすめします。 → P.73

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色などを防ぐためです。

市販の洗濯補助具は使わない

- 洗濯補助具が熱によって変形、破損し、洗濯物を傷めたり、本体の故障の原因になります。

乾燥中の換気は十分に

- 衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
- 換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

お洗濯の手順

26
ページ

洗濯をする

洗濯

26
ページ

洗濯～乾燥をする

洗・乾

28
ページ

乾燥をする

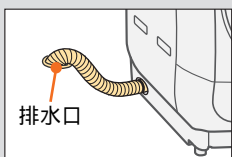
乾燥

準備をする

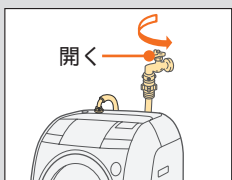
本体

→ P.12

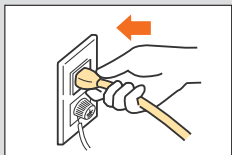
1 排水ホースをセット



2 水道の水栓を ゆっくり開く



3 電源プラグを コンセントに差す



4 糸くずフィルター、 乾燥フィルターが取り 付けられていること を確認する

5 風呂水を使うときは お湯取ホースを準備 する

→ P.13

洗濯物

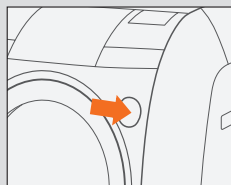
→ P.14

1 電源を入れる



2 洗濯物を仕分ける 前処理する

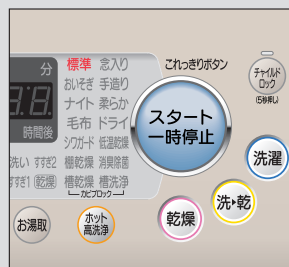
3 ドア開ボタンを押し ドアを開けて、 ドラムに入れる



洗濯物にあった コースを設定する

→ P.26、28

1 コース・機能を設定 する



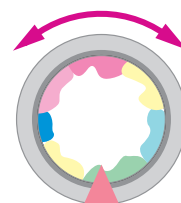
2 運転をスタートする



洗濯物量を センサーが 計測する

(計測しないコースもあります。)

計測中表示



30秒～2分間
ドラムを回転して
計測します

洗剤量を表示



残時間を表示



洗剤などを入れる

→ P.18 ~ 21

1 洗剤ケースを開ける



2 洗剤を入れる



3 漂白剤を入れる場合



4 ソフト仕上げ剤を入れる場合



5 洗剤ケースを閉める

約1分後に給水が始まります。
コースボタン(点滅)を押すと、
すぐに給水を開始します。

洗い すすぎ 脱水 乾燥

設定内容を自動運転する

実際の脱水時間は、脱水設定時間より
長くなる場合があります。

洗剤を溶かす

洗う



洗い

すすぐ



すすぎ

脱水する



脱水

乾燥する

自動

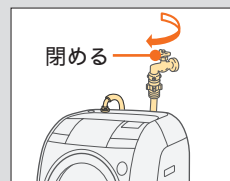


乾燥

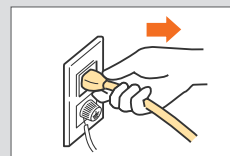
片づけやお手入れをする

→ P.12

1 水道の水栓を閉める



2 電源プラグを抜く



3 糸くずフィルターと乾燥フィルターのお手入れをする



糸くずフィルター → P.56



乾燥フィルター → P.60

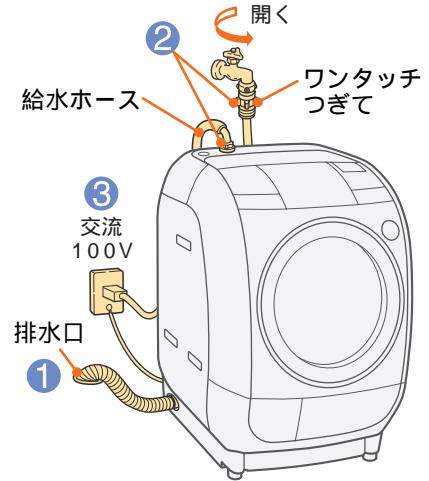
本体の準備をする

本体の準備と片づけ

別冊「据付説明書」に従い、確実に設置してからご使用ください。

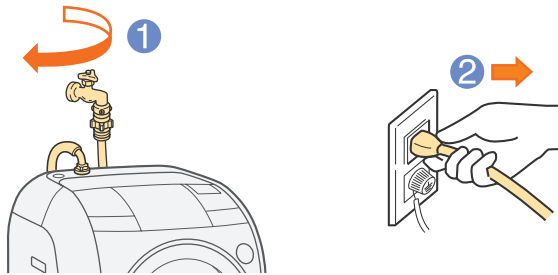
準備

- 1 排水ホースを排水口にしっかりと差し込む
- 2 給水ホースをつなぎ、水道の水栓をゆっくりと開く
乾燥やお湯取を使用するときも、水道水を使いますので、水栓を開けてください。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込む



片づけ

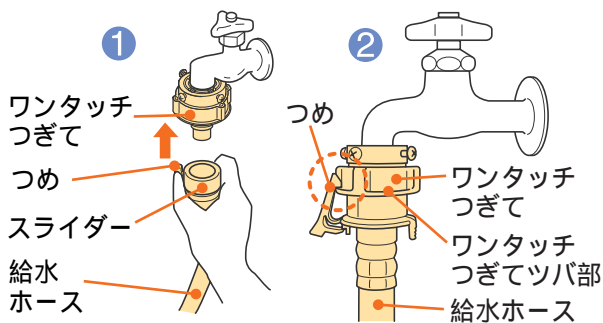
- 1 水道の水栓を閉める
- 2 電源プラグを抜く



給水ホースの取り付けかた・外しかた

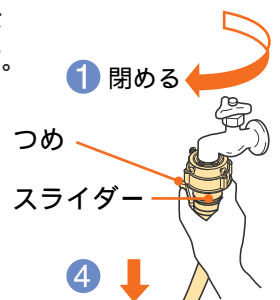
取り付けかた

- 1 スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む
- 2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる
給水ホースのつめが、ワンタッチつぎてのツバ部に確実に掛かっていることを確認してください。
給水ホースをひっぱり、抜けないことを確認してください。



外しかた

- 1 水道の水栓を閉めて (入) を押し、電源を入れる
- 2 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
- 3 スタート一時停止 を押し、スタートする
- 4 約10秒間運転し、スタート一時停止 を押してから 切 を押す
外すときの水の飛び散りを防ぐためです。
- 5 つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す

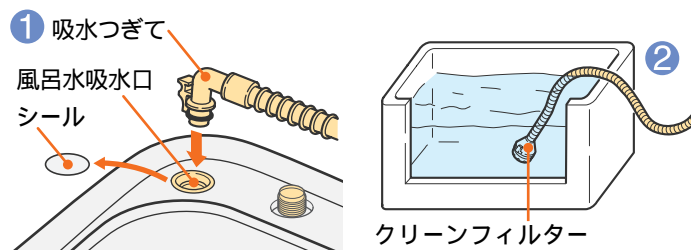


お湯取ホースの準備と片づけ

別冊「据付説明書」に従い、長さ調節したお湯取ホースをご使用ください。

準備

- 1 シールをはがし、吸水つぎてを、風呂水吸水口にしっかりと差し込む
- 2 クリーンフィルターを風呂水に沈める

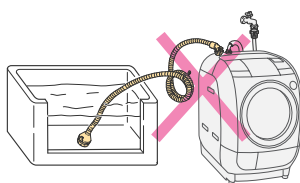


ご注意 ホースを傷付けないでください。
浴室などのドアではさみ込まないでください。
無理な力をかけないでください。
金属部分とのこすれに注意してください。

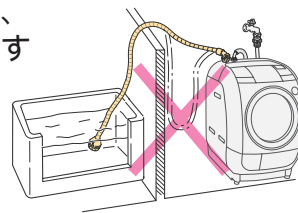
お湯取ホースセット時のご注意

余分なホースを巻いたまま使用しない

ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

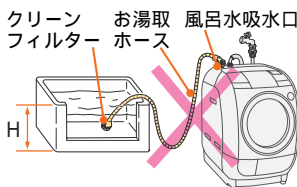


高い壁を越えるときは、ホースのたるみをなくす
ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。

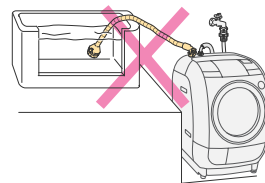


クリーンフィルターの浮き上がりに注意する

浴槽の高さ(H)が80cm以上の場合は、垂れ下がったホースでクリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。



浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が出っ放しになります。

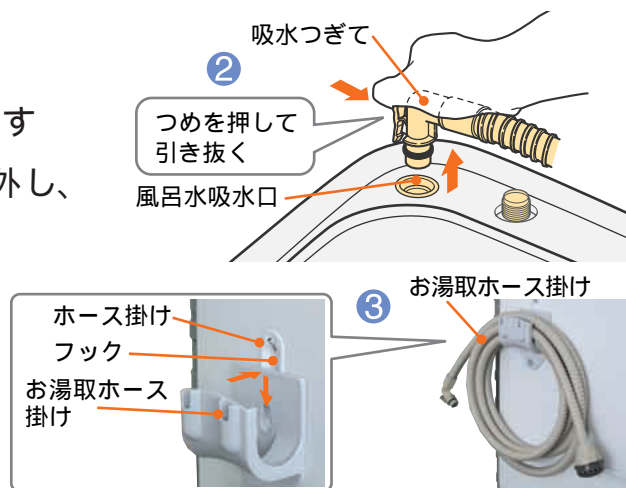


●お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

片づけ

- 1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す
- 2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く
- 3 ホース掛けにかける

ご注意 吸水つぎてを本体から外さない状態で、お湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水がドラムに逆流して、衣類をぬらす恐れがあります。



洗濯物の準備をする







仕分けと確認

ご注意






取扱絵表示を確認してください。



次の物は洗濯も乾燥もできません

- 皮革毛皮製品
皮革装飾品 
- 装飾品(羽、毛皮など)のついた衣類 
- レーヨン、キュプラ、アセテート、ポリノジックおよびその混紡品 
- 和服、和装小物 
- ネクタイ、スーツ、コート
※「消臭除菌」コースは使用できます。
→ P.40 
- ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄) 
- 絹の衣類
- コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をしたもの
- ベルベット、純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル(毛足10mm以上)の毛布、カーペットカバー
- 取扱絵表示、素材表示のないもの
- 色落ちしやすいもの
- 防水性製品 → P.8
- マット類(足ふきマット、キッチンマット、玄関マット、カーペット、ラグマットなどや敷物)
- ペットの毛が付着した衣類・敷物など
- 市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- 座布団や枕、ふとん、クッションなどわたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの

次の物は乾燥できません

- のり付けした衣類 
- ゴム類やゴムなどをコーティングした衣類 
- 色の濃いプリントの衣類 
- アイロン表示  で低温度の指定があるもの
- アイロン表示  でアイロンかけできないもの
- スポンジの入ったもの
- タンブラー乾燥はお避けくださいなどの表示があるもの
- ふとんや座布団、枕などわたを使ったもの
- 縮みやすい衣類 → P.29
- ウールなどの獣毛製品、混紡製品
- 吊り干し、平干し、ドライの取扱絵表示のあるもの
- タイツ、レースや刺繍など、飾りや付属品のあるもの、新合繊(超極細繊維)

※棚乾燥で乾燥できるものもあります。→ P.38

洗濯物の重さの目安(乾いた状態)



ブリーフ
(木綿 約50g)



長袖
アンダーシャツ
(木綿 約150g)



バスタオル
(木綿 約300g)



くつ下
(木綿 約50g)



ブラウス
(混紡 約200g)



パジャマ
(上・下)
(木綿 約500g)



タオル
(木綿 約70g)



ワイシャツ
(混紡 約200g)



シーツ
(木綿 約500g)

前処理

糸くずが気になるものは分けて洗う

いっしょに洗う場合には、「お湯取」や「注水すすぎ」、「すすぎ3回」、「すすぎ4回」を使用してください。

大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く



デリケートな衣類はネットに入れる

デリケートな衣類(ランジェリー、ブラジャー、ストッキングなど)は、傷付きを防ぐため、市販の「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

色落ちしやすいものは分けて洗う

著しく色落ちする衣類は、単独で洗ってください。

ひもは結んで、ファスナーやボタンは閉める



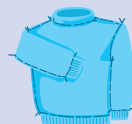
衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)



衣類を傷めたり、故障の原因になります。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す



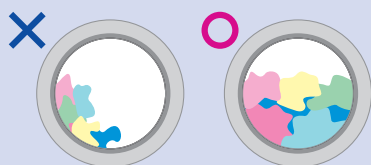
タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとうり効果的です。

ドラムへの入れかた

洗濯物は一枚ずつ広げ、一方に片寄らないように入れる



大物(シーツ、バスタオルなど)は、ほかの洗濯物といっしょに洗う

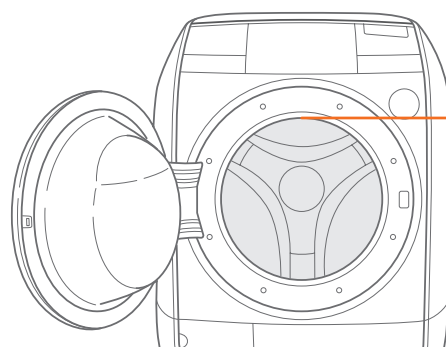
布が片寄りやすいため、振動が大きくなり、脱水ができなくなることがあります。 → P.62

乾燥時に洗濯物が極端に少ないとき(約1kg以下)

洗濯物が極端に少ないときは、乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きむらが少なくなります。

衣類をドラムに入れたときの目安

約7kgの容量の目安は、ドアパッキン内周の上面になります。



約7kgの目安

乾燥後の仕上がりを良くするポイント

洗濯物の種類によって、乾燥運転のコースを使い分けましょう。

シワになりにくい普段の洗濯物

トレーナー
タオル類
トレーニングウェア
ブリーフなど



標準コース

シワになりやすい洗濯物

綿シャツなどの長い形状の衣類
(特に薄手の綿シャツ)
シーツ類などの大物
パジャマ、ハンカチ、Tシャツ
ジーンズなどの硬く厚い衣類
綿パンなど
ブラウスなど

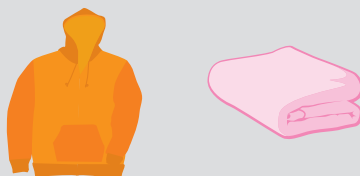


シワガード
コース

標準コース
(タイマー乾燥「30分」)

乾きにくい厚手の洗濯物

厚手のトレーナー
バスタオルなど



念入りコース

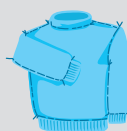
ちょっとアドバイス

- シワになりやすい洗濯物と、シワになりにくい洗濯物をまとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▶乾の「標準」コースで、乾燥の「30分」を選んで運転終了後、シワになりやすい洗濯物を取り出し、すぐに吊り干し乾燥してください。
残った衣類は、乾燥の「標準」コースで再乾燥してください。



衣類の毛玉や静電気を少なくするには

- 毛玉の気になる衣類は、裏返しにしてください。
- 市販の静電気防止剤をご使用ください。
「洗▶乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。「乾燥」運転のときは、市販の静電気防止用シートをご使用ください。



「洗▶乾」運転は
ソフト仕上剤
で

「乾燥」運転は
静電気防止用
シートで

シワを少なくするには

●衣類には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると衣類の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。

●特に綿のワイシャツなど長い形状の衣類は、洗▶乾の標準コース「自動」で乾燥した場合、シワが多くなります。



洗▶乾の標準コース「自動」の仕上がり具合

●脱水運転後、いったん洗濯物を取り出して、脱水ジワをのぼしてから乾燥しましょう。

シワガードコース

少し湿り気を残して乾燥を終了します。終了後はすぐに吊り干ししてください。



標準コース (タイマー乾燥「30分」)

洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。終了後は、すぐに吊り干ししてください。



標準コース (洗濯物：2.0kg以下)

洗濯物の量を減らすとシワを少なくすることができます。



乾きムラを少なくするには

●乾き具合を「強め」に設定する。→ P.53

●洗濯物の量を少なめ(4kg以下)にしてください。

●厚手の衣類と、薄手の衣類は分けて乾燥してください。

●厚手の衣類は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。

乾き具合を「強め」に設定する

洗濯物の量を少なめに(4kg以下)

分けて乾燥

乾燥の「標準」コースでもう一度

衣類の縮みが気になるとき

●熱に弱い洗濯物(化繊のくつ下、ランジェリーなど)は「低温乾燥」コースをご使用ください。

●ドライマーク付きの洗濯物(ウールのセーター、スカートなど)は「棚乾燥」コースをご使用ください。

●天日乾燥を併用してください。(天日乾燥をした後仕上に乾燥を行う)

「低温乾燥」コースで

「棚乾燥」コースで

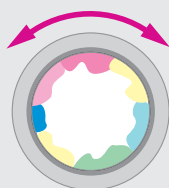
天日乾燥との併用がおすすめ

洗濯量と洗剤量などについて

洗濯量の検知と洗剤量表示

- 洗濯物を入れて希望のコースを設定し、「スタート」ボタンを押すと...

ドラムが回転し、洗濯物の量をセンサーが計測する



測定中表示



洗剤量(目安)を表示する



約6秒後、運転時間(目安)に変わる



表示例：1時間30分



表示例：30分

- 洗剤ケースを引き出し、右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる

洗剤・漂白剤投入口



洗剤ケース閉める

約1分後に給水が始まります。
コースボタン(点滅)を押すと、すぐに給水を開始します。

洗濯量について

表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
汚れ落ちをよくするには、6kg以下の量をおすすめします。
「洗▶乾」「乾燥」運転での定格容量は7kg以下です。

警告



右記以外の洗剤は使用しない
洗剤によっては、泡による弊害(水漏れや感電)が起こります。
「UVカット」「液体部屋干しトップ」「リキッドトップ」「トップ浸透ジェル柔軟剤入り」は、泡立ちが良すぎるため使用できません。

洗濯量
(kg)
(目安)

洗剤量
目安表示

9



7



4



1



ドラム内に3L以上の水があるときや、「ドライ」「毛布」コースのときには、洗濯量の検知と洗剤量(目安)は表示しません。

ご注意

塩素系漂白剤は使用しないでください。本体の故障の原因になります。

洗濯量と洗剤量・漂白剤量・ソフト仕上剤量

節水形のため、洗剤量は洗濯物の量を基準にしています。

洗濯量と洗剤量などについて

合成洗剤		液体石けん (天然油脂)	ソフト仕上剤		酸素系漂白剤		
コンパクトタイプ			濃縮	普通			
粉末	液体						
水30Lあたり 20g	水30Lあたり 25g	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 36g	水30Lあたり 7mL	水30Lあたり 10mL	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 40mL
アタック トップ 部屋干しトップ ブルーダイヤ	アタックオールイン ニューピース	液体アタック ボールド フレッシュジェル	液体石けん (ミヨシ) 衣類の石けん (ミヨシ)	ハミング1/3 ふんわりソフラン レノア	ハミングフレア しわスッキリ ソフラン 香り&デオドラント ソフラン 部屋干しソフラン	ハミング ソフランS	手間なし ブライト ワイド ハイター
44g	55g	44 mL	40mL	15mL	22mL	44mL	40mL
37g	46g	37 mL	35mL	13mL	18mL	37mL	30mL
27g	34g	27 mL	30mL	9mL	14mL	27mL	25mL
17g	21g	17 mL	25mL	6mL	9mL	17mL	20mL

洗剤量について

メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し g)が表示されていないものもあります。

洗剤容器にある「ドラム式洗濯機の使用量の目安」を参考にしてください。

なお、洗濯機とドラム式洗濯機の使用量は異なるのでご注意ください。

タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は、よく溶かしてからドラムに入れて使用してください。

上表内の青文字の洗剤はスプーンが大きいので、下表に従い量を減らしてください。

ボールド、アリエールなどの泡立ちのよい洗剤は、水30Lあたり20gの洗剤の使用量に合わせて、少なめにしてください。

洗剤量 目安表示	トップ、部屋干しトップ、 ブルーダイヤ
1.3杯	1.0杯
1.0杯	0.8杯
0.6杯	0.5杯
0.3杯	0.2杯

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ



粉末合成洗剤・液体洗剤

1 洗剤ケースを引き出す



カバーを持って引き出さないでください。
洗剤ケース内に水が残っている場合がありますので、ゆっくり引き出してください。

2 洗剤を入れる



警告



粉石けんは使用しない
本体の故障、水漏れの原因になります。

洗剤を入れ過ぎない

運転時間が長くなったり、すすぎや汚れ落ちが悪くなったり、黒ずみ、故障や水漏れ、感電の原因になります。

ご注意

洗濯・乾燥が終わり、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(→P.60)
(ほこりがついたままにすると、乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります。)

洗剤ケースに固まっている洗剤を入れると、洗剤ケースに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。(水漏れの原因になります。)

洗剤ケースが濡れていると、洗剤がこびりつくことがありますので、洗剤を入れる前に乾いた布でよくふいてください。

液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水でうすめて投入口から静かに流し込みます。

給水する前に洗剤を入れないと、洗剤ケースに洗剤が溶け残る場合があります。

タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接ドラム内に入れてください。ドラムに入れるときは、洗剤量表示後、一時停止を押して、ドアを開けて入れます。洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の箱に記載してある「ドラム式洗濯乾燥機の使用量の目安」を参考にし、洗剤量表示に対して入れ過ぎにご注意ください。

入れ過ぎると洗剤が異常発泡する恐れがあります。(故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります。)

酸素系漂白剤投入

ソフト仕上剤投入

約1分後に給水開始

酸素系漂白剤

洗剤を入れたあとに
水でうすめた液体漂白剤を入れる



粉末漂白剤
粉末合成洗剤と一緒に入れてください。

ご注意

塩素系漂白剤は使用しないでください。
本体の故障の原因になります
使用量および使いかたについては、酸素系漂白剤の
表示に従ってください。
液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。
変色、布破れの原因になります。

ご注意

ソフト仕上剤投入口には洗剤を入れないでください。
(故障の原因になります。)
ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置
しないでください。固まってしまう場合があります。
ソフト仕上剤投入口に仕上剤がこびりつくことがあり
ます。ケースを取り外して清掃してください。→P.58
ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。(最大60mLまで)
流れ出して洗濯物に直接かかり、変色したり、黒ずみ
の原因になります。

ソフト仕上剤

1 ソフト仕上剤を入れる



2 洗剤ケースを閉める



洗剤ケースは、確実に閉めてください。
洗剤ケースの周辺やドア、ドア周辺のリング、操作
パネルにソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤が付いた
ときは、湿った布などでふき取ってください。
(プラスチック部品の割れ、金属部のさびの発生す
る原因になります。)

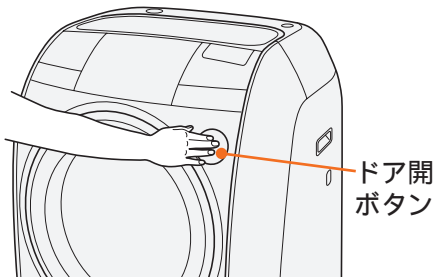
ドアの開閉について

安全のため、運転中はドアが開かないようにロックされます。

ドアの開けかた・閉めかた

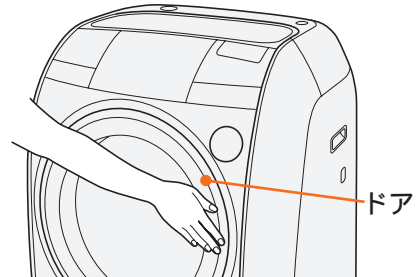
ドアの開けかた

ドア開ボタンを押して開けます。




ドアの閉めかた




ドアの中央右側を押して、確実に閉めてください。



運転中にドアを開けたいときは

洗濯時


- 運転が始まってから約2～5分間と脱水中は、一時停止ボタンを押してドアロックを解除し、ドアを開けて洗濯物を追加することができます。
- 一時停止ボタンを押したときに、が点滅しているときは、ドアは開けられません。

- 1  を押し、一時停止させる
- 2  が消灯したら、ドアを開けて洗濯物を入れる
- 3 ドアを閉め、 を押し、再び運転が始まります。

- 洗い中にドアを開けると、泡がこぼれたり、ドアに付着した水が床にたれることがあります。このようなときは、タオルなどで受けてください。

乾燥時

- 「高温」ランプ表示時は、内部が熱いので、ドアは冷めるまで開けることができません。

- 1  を押し、高温ランプが点滅して冷却運転に入る
- 2 3～15分の冷却運転後に、ドアロックが解除される

- 運転開始から15～40分間(コースや洗濯物の量によって異なる)は、ドアロック解除後、再スタートできますが、それ以降は電源が切れますので、電源を入れ直して再乾燥してください。
- 冷却運転終了後も、ドラムやドア周辺の金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)が高温になっている場合があります。
- ふんわりガード運転中は、一時停止ボタンを押すと、ドアロックが解除され、電源が切れます。

ドアロックを解除するときは








電源が「切」のとき

電源を「入」にします。

- ・運転中に電源を切ったり、停電があったりすると、ドアロックされたままになります。
- ・ドラム内部が高温の場合は、冷却運転終了後、ドアロックが解除されます。

洗濯中に一時停止したとき





- ドアが開けられる水位以上に、ドラム内に水が残っているとき

- 1 いったん  を押し、再び  を押す
- 2  を押し、標準コースを選ぶ
- 3  を押す
- 4  を押し、排水する
- 5 ドラムが回り始めたら、 を押し、一時停止させる
- 6  が消えたらドアを開ける





チャイルドロックについて

- 子供が勝手にドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないようにするため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にドアロックをして、ドアを開けられないようにすることができます。

設定するとき

- 1  を押し、電源を入れる
 - 2  を5秒以上押す
 - 3 「ピッピッ」とブザーが鳴り設定が完了し、ドアがロックされる
-  と  が点灯します。

解除するとき

- 1  を押し、電源を入れる
 - 2  を5秒以上押す
 - 3 「ピッ」とブザーが鳴り設定が解除される
-  と  が消灯します。

- 設定内容は記憶されます。
- チャイルドロックが設定されたままで運転を終了して、電源がオートオフして切れていても、チャイルドロックは設定されたままになっており、ドアは開けられません。ドアを開けるには設定を解除してください。

風呂水を使う

「お湯取」吸水の設定のしかた

「お湯取」を押し、風呂水を使う行程のランプを点灯させる

押し回数			パネルの表示	洗い	すすぎ1	すすぎ2	乾燥
洗濯コース	洗乾コース	乾燥コース					
	1回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	お湯取	お湯取 注水すすぎ	お湯取 注水すすぎ 清水 すすぎ	お湯取
	2回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	お湯取	お湯取 注水すすぎ	水道水	お湯取
	3回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	お湯取	水道水	水道水	お湯取
	4回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	水道水	水道水	水道水	お湯取
1回押し	5回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	お湯取	お湯取 注水すすぎ	お湯取 注水すすぎ 清水 すすぎ	水道水
2回押し	6回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	お湯取	お湯取 注水すすぎ	水道水	水道水
3回押し	7回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	お湯取	水道水	水道水	水道水
4回押し	8回押し		洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	水道水	水道水	水道水	水道水
		1回押し	洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	—	—	—	お湯取
		2回押し	洗い すすぎ2 すすぎ1 (乾燥)	—	—	—	水道水

設定内容は記憶されます。

洗いやすすぎの給水中に一時停止をしてお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変わられます。

洗い行程を「水道水」に設定した場合、すすぎ1・すすぎ2のみの「お湯取」設定はできません。

洗いやすすぎ行程で規定水位に達してから約1分間は、風呂水を使う行程が変わられません。

ホット高洗浄設定時は、ホット高洗浄動作終了まで、設定の変更はできません。

「お湯取」設定時のすすぎは、注水すすぎになります。すすぎ行程時に注水ランプが点灯します。

満水状態(約3L以上)からスタートすると、「洗い」行程の「お湯取」設定は解除されます。

(「洗い」ランプが消灯します。)

すすぎ3回目とすすぎ4回目は「お湯取」設定できません。

「ドライ」「消臭除菌」コースは、「お湯取」は使えません。

「お湯取」設定時のご注意

「洗濯」運転で風呂水を利用した場合、洗濯終了後に乾燥フィルターが湿っていることがあります。
(お湯の影響であり、異常ではありません)

「乾燥」運転で入浴剤の入った風呂水を使用した場合、洗濯物に入浴剤の臭いがつくことがあります。

ご注意

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従ってください。
色移りや変色を防ぐためです。

「お湯取」を設定し、スタートしたあとの吸水動作

① 洗剤溶かし行程までは水道水で運転します。

② 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。

風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。

(ホース内の空気を抜くためです)

風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。

(自吸性能を向上させるためです)

ドラム式は節水タイプのため、洗いだけに「お湯取」機能をご利用の場合は、風呂水の使用量も少なくなります。(洗いだけの場合は約20L)

洗濯物の量が少ない(2kg以下)ときなど、洗いに風呂水を使用しない場合があります。

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。

(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)

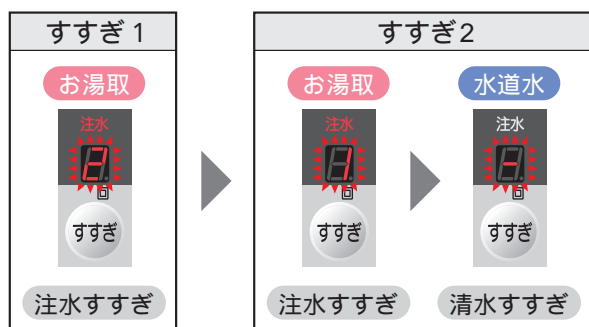
- 乾燥運転開始後5分毎に風呂水有無の検知をします。正しく風呂水吸水しなくなったときや、運転開始後150分を過ぎると、自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。

清水すすぎについて

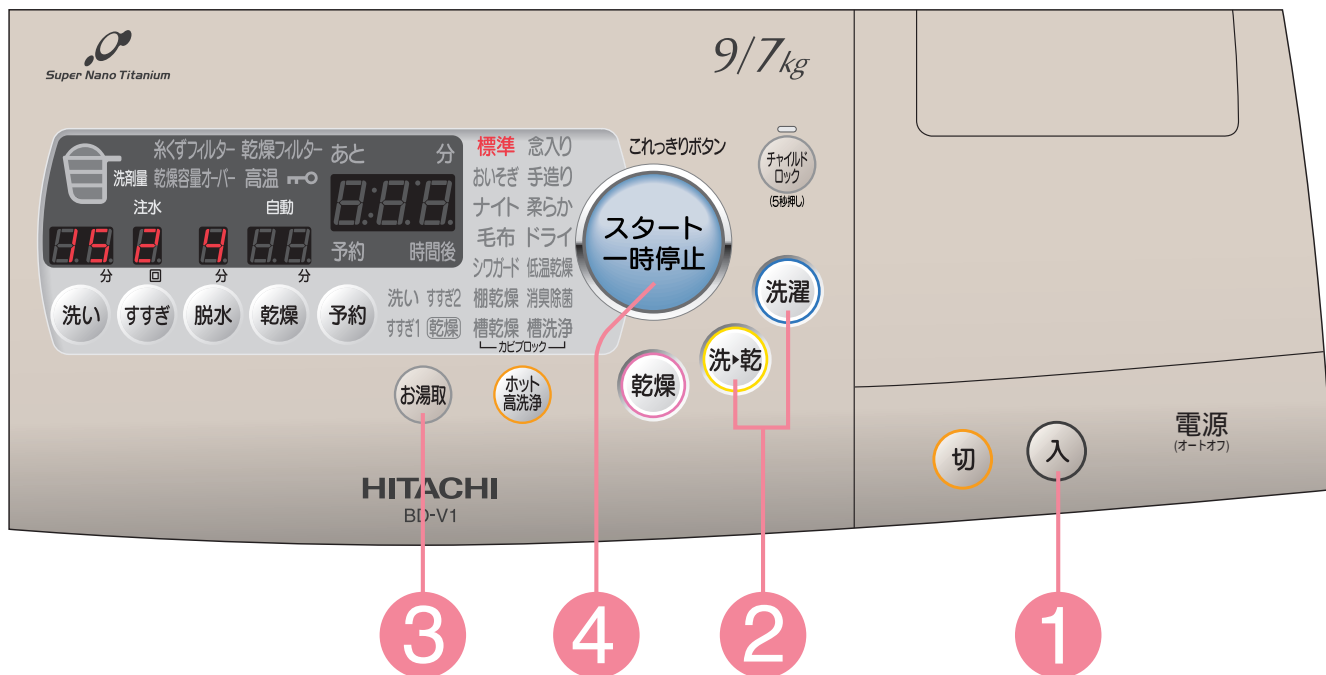
最終のすすぎ行程を「お湯取」に設定したときは、すすぎ行程の最後に水道水を使用した清水すすぎ運転を行い、すっきりきれいにすすぎます。

清水すすぎ行程中は、すすぎ回数の表示は「-」が点滅します。

【例】「すすぎ1」「すすぎ2」を「お湯取」設定にした場合



洗濯をする / 洗濯～乾燥をする



準備 水道の水栓を開ける

ホット高洗浄を使うときは
を押して、ボタンを
点灯させる → P.54

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」
の設定を変えたいとき

→ P.48 ~ 51

コースによっては、変えられない
行程があります。

1



を押し、ドア開ボタンを押して、ドアを開ける
洗濯物を入れてドアを閉める

2



運転したいいずれかのボタンを押し、
希望のコースのランプを点灯させる

3



を押し、「お湯取」したい行程の
ランプを点灯させる → P.24

4



を押す



メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、
30秒～2分後に洗剤量(目安)を表示します。

5

洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる

→ P.18 ~ 21

- 洗剤量(目安)が表示されてから約1分後に給水が始まります。
- 運転終了の約5～10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディが鳴ったら終了です。→ P.53
- 「洗▶乾」運転の場合は、乾燥終了後、ふんわりガード運転に入ります。→ P.54

洗剤を入れる



ソフト仕上剤を入れる



コースの使い分け

こんなときに	おすすめ コース	運転できるコ-スと 洗濯・乾燥容量		ホット 高洗淨	風呂水 吸水	おすすめ 洗 剤		
		洗濯	洗・乾	ホット 高洗淨	お湯取			
普段の洗濯物に 	標準	9kg	7kg	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤 または 液体洗剤		
汚れが多いときや厚手の洗濯物に 	念入り	9kg	7kg					
軽い汚れを短時間に洗濯・乾燥 	おいそぎ	4.5kg	2kg					
自分でコースを造る 	手造り →P.42	9kg	7kg					
静かに運転したいときに 	ナイト		4.5kg					
タオルなどを風合いよく仕上げたいときに 	柔らか	4.5kg						
毛布などの洗濯・乾燥に 	毛布 →P.30	4.7kg	3.0kg					液体洗剤
ドライマーク付き衣類を洗濯するときに 	ドライ →P.34	1.5kg						ドライマーク衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
綿のワイシャツなど、シワになりやすいものの洗濯・乾燥に 	シワガード		2kg				設定できる	設定できる

洗濯をする / 洗濯 / 乾燥をする

「ナイト」コース

乾燥運転中の温風脱水時のドラムの回転数と、送風ファンの回転数を下げて静かに運転します。(標準コースより運転時間が長くなります。)

「柔らか」コース

脱水運転の最後に、ほぐし運転を行い、衣類のゴワツキを抑えます。標準コースより運転時間が長くなります。洗濯物の量によっては運転時間が延びる場合があります。

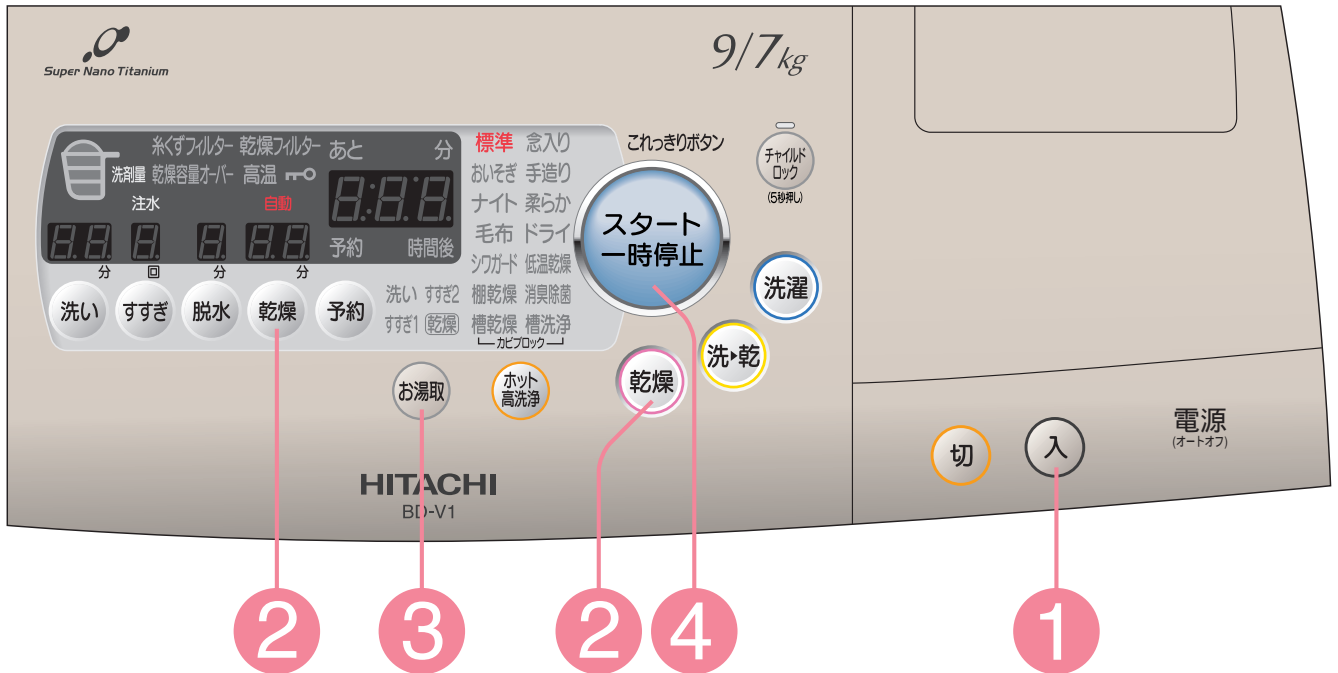
「シワガード」コース

少し湿り気を残して乾燥を終了し、シワを抑えます。

洗濯物のシワ・縮みが気になる場合は

→ P.16、17

乾燥をする



準備 水道の水栓を開ける

1 **入** を押し、ドア開ボタンを押して、ドアを開ける
洗濯物を入れてドアを閉める

2 **乾燥** を押し、希望のコースのランプを点灯させる
タイマー運転(10/30/60/90分)するときには、
「標準」のランプを点灯させた状態で
乾燥 を押し、希望の時間のランプを点灯させる

3 「お湯取」をしたい場合は、
お湯取 を押し、「乾燥」のランプを点灯させる → P.24

4 **スタート一時停止** を押す
● 運転終了の約5~10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディが鳴ったら終了です。 → P.53
● 乾燥終了後、ふんわりガード運転に入ります。 → P.54

表示	設定内容
	乾き上がるまで自動運転します。
	外干しした衣類の花粉を取り除きます
	30分間乾燥運転します。 (温風運転で衣類をほぐし、タオルなどのゴワゴワ感や、脱水時のシワをとります。)
	60分間乾燥運転します。
	90分間乾燥運転します。

ご注意 酸素系漂白剤などを使用したとき
洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めます。

コースの使い分け

こんなときに	おすすめ コース	乾燥容量
普通の乾燥に 	標準	7kg
厚手の乾燥に 	念入り	7kg
静かに乾燥 したいとき 	ナイト	4.5kg
綿のYシャツ などの乾燥に 	シワガード	2kg
熱に弱い衣類 (化繊のくつ下、ランジェリー) などの乾燥に 	低温乾燥	4.5kg
ドライマークの付いた 衣類や、スニーカー などの乾燥に 	棚乾燥 → P.38	0.4kg
においや雑菌が 気になるもの 	消臭除菌 → P.40	1kg

「シワガード」コース

少し湿り気を残して乾燥を終了します。

「低温乾燥」コース

ヒーターを弱にして乾燥します。

シワを少なくするには

→ P.16、17

衣類の縮みについて → P.17

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

セーター



ウールのセーター
やスカートなど

運動用くつ下



化繊混紡のくつ
下など

縮みにくいもの

ワイシャツ



綿、混紡など
の織物

ブラウス



ポリエステル
製品など

縮みについての対応

乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示をよく確認します。

ドライマーク付きの洗濯物(セーターなど)は「棚乾燥」コース、熱に弱い洗濯物(化繊混紡のくつ下など)は「低温乾燥」コースを使用します。

天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)

縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。

毛布の洗濯をする / 洗濯～乾燥をする

【洗濯物の準備】

洗濯 運転と 洗+乾 運転では、洗濯・乾燥できる量

「洗濯」運転

3～4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの

「お洗濯キャップ」が必要です。→ P.73


お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて → P.33



洗濯できるもの

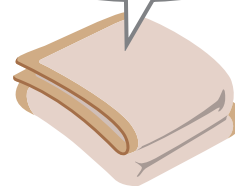
洗濯できる毛布（4.7kg以下）

 と表示されている毛布。

アクリル、またはポリエステルのみやー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）

ご注意 純毛の毛布や、電気毛布、ロングパイル(毛足10mm以上)の毛布は洗わないでください。

4.7kg以下



洗濯できる掛ふとん

中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん

掛ふとん（シングルサイズ 幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1kg以下のもの）

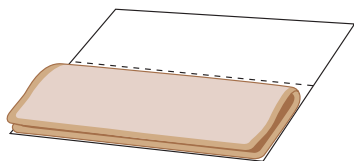
ご注意 中わた材質が毛布や羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

1kg以下

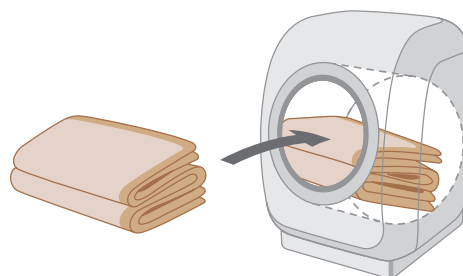


シングルサイズの毛布・掛ふとんの入れかた

1 2つ折りにする



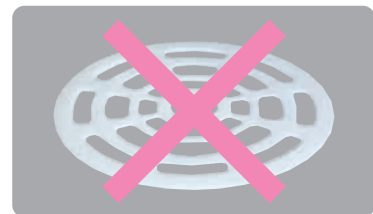
2 びょうぶ折り(4つ折り)にして、横向きに入れる



や種類、ドラムへの入れかたなどが異なります。


「洗▶乾」運転

お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。



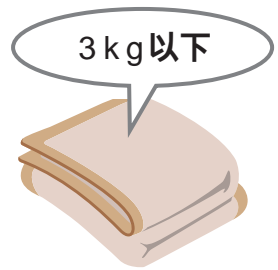
洗濯～乾燥できるもの

洗濯～乾燥できる毛布（3kg以下）

と表示されている毛布。

アクリル、またはポリエステルマイヤー毛布、タフト毛布、
織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが3kg以下）

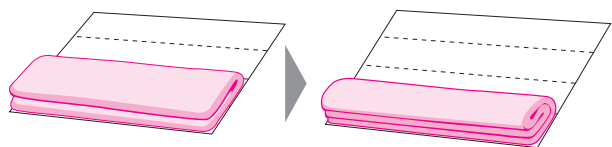
ふとん、まくら、電気毛布は洗濯～乾燥できません



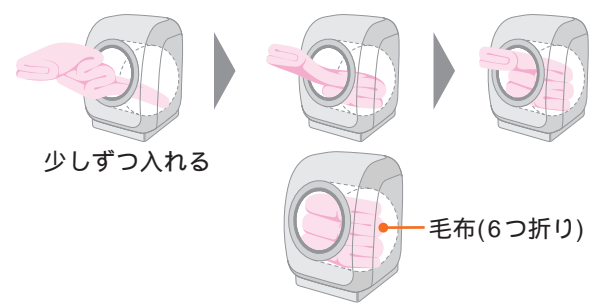
ご注意 毛布ネットを使用したり、カーペットカバーを洗ったりしないでください。
(脱水時の振動が大きくなったり、脱水不良の原因になります。)
毛布はほかの洗濯物と一緒に洗濯しないでください。
小さいサイズ(100cm×140cm以下)の毛布は、ほかのシングルサイズの毛布と
一緒に洗濯してください。
1枚で洗濯すると、脱水時に振動が大きくなり、脱水できなくなることがあります。

ダブルサイズの毛布の入れかた

1 4つ折りにする



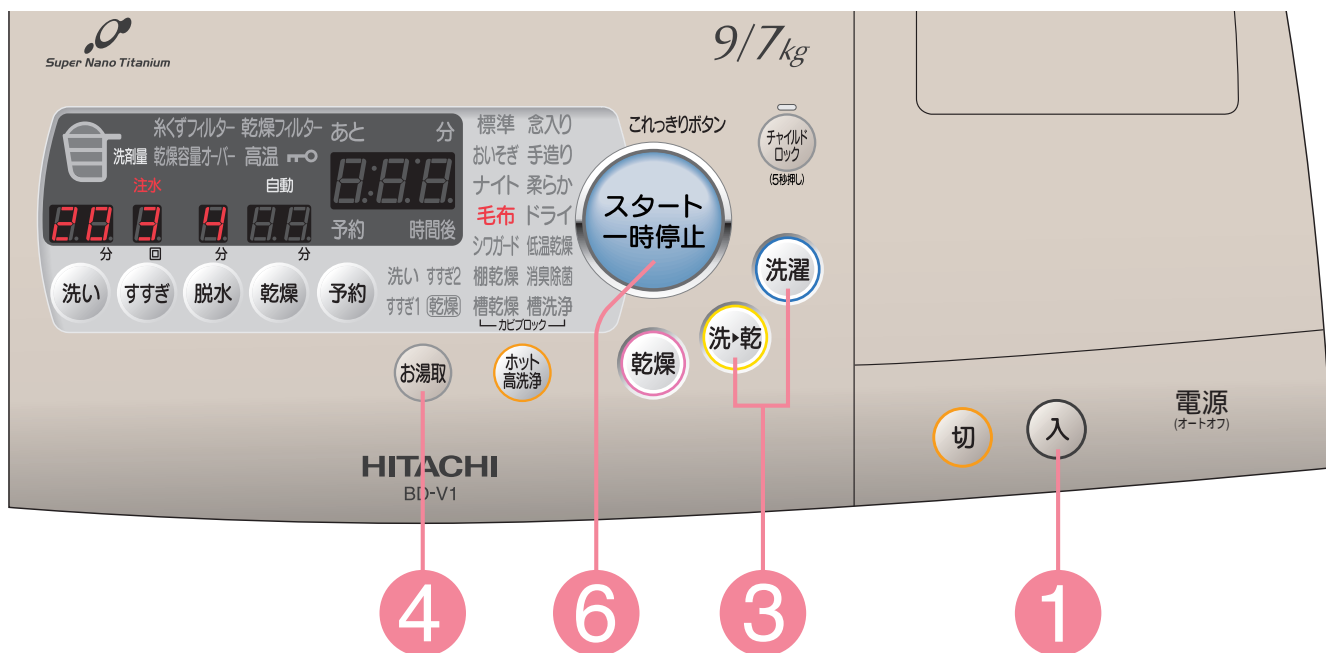
2 ドラム内でびょうぶ折り(6つ折り)になるように少しずつ入れる



ご注意 毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

毛布の洗濯をする / 洗濯～乾燥をする

【コースの設定～運転】



準備 水道の水栓を開ける

ご注意

「洗▶乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

1 **入** を押し、ドア開ボタンを押して、ドアを開ける

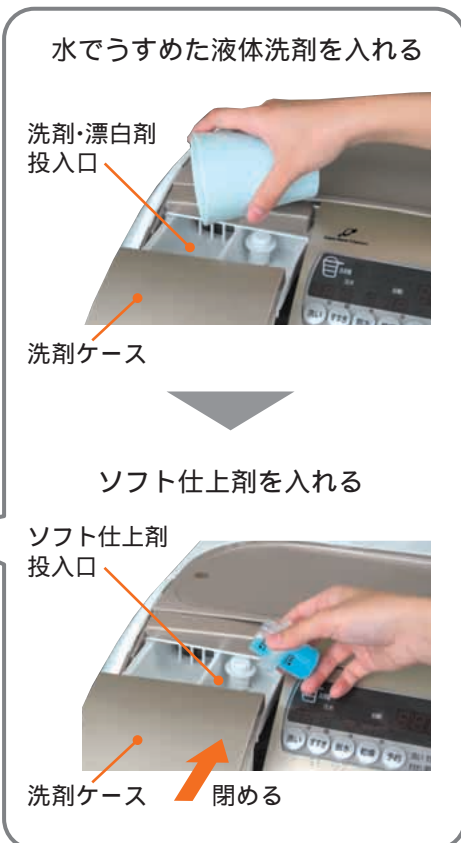
2 洗濯物を入れ、「洗濯」運転(3kg以上)の場合は、お洗濯キャップをセットする

3 **洗濯** **洗▶乾** ドアを閉め、運転したいいずれかのボタンを押し、「毛布」のランプを点灯させる

4 **お湯取** を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる → P.24

5 液体洗剤、ソフト仕上剤を入れる
(液体洗剤は洗剤投入口に入れてください)
(粉末洗剤は使用しないでください)

6 **スタート一時停止** を押し
●運転終了の約5～10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディが鳴ったら終了です。 → P.53

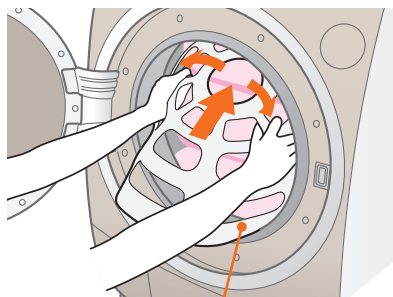


お願い 運転終了後、乾きにムラがあるようなときは、毛布を折り返し、「低温乾燥」コースで再度乾燥させてください。

液体洗剤：24mL(水30Lあたり20mLのもの)
ソフト仕上剤：14mL(水30Lあたり10mLのもの)
(詳細は洗剤・ソフト仕上剤の容器をご覧ください)

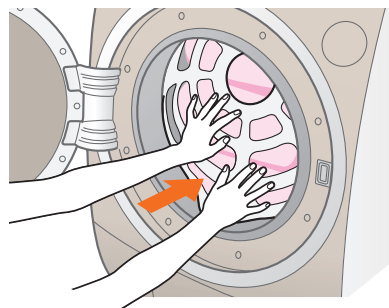
お洗濯キャップの取り付けかた

- 1 お洗濯キャップを曲げ、上側から挿入する

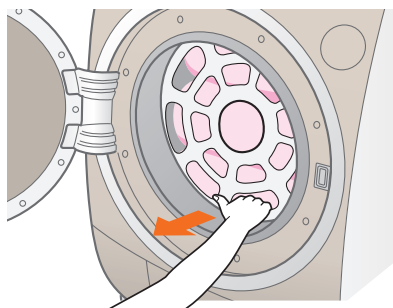


お洗濯キャップ

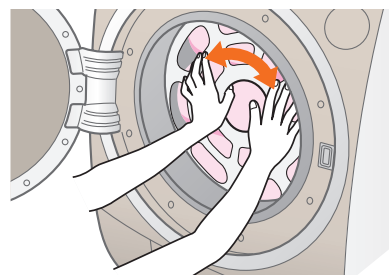
- 2 図のように、お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む



- 3 お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムにあてる



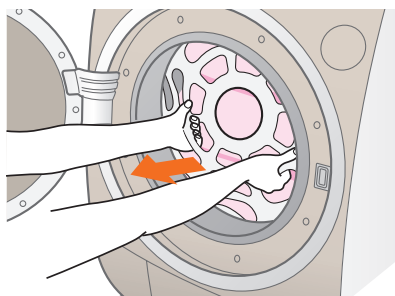
- 4 すべてドラムに入っているか確認する
●お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認する



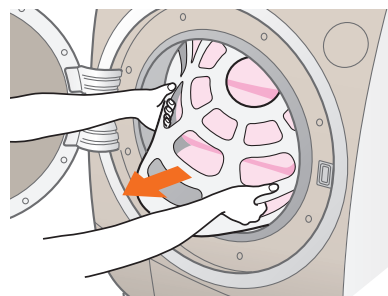
洗濯が終わったら

お洗濯キャップの取り外しかた

- 1 お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる

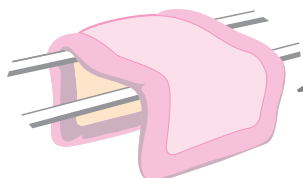


- 2 下側が外れたら、手前に引き出す



干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛ふとんの場合は、晴天の日で約4時間かかります)



□形に干すと、
乾きが早くなります

掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。

また、時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。



毛布は湿っているうちに、ブラシで一方に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする

【洗濯物の準備】

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示

 表示があるもの
 表示があるもの




1.5 kg 以下

ご注意

左記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミアなど)
スラックス、スカート
ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
学生服、セーラー服

 表示があっても、洗えないものがあります。 → P.14

お洗濯の準備

衣類の前処理

- しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておく
より効果的です。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。
白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに
色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- 色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

万一、衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。塩素系は本体の故障の原因となるので、使用しないでください。

各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型

酸素系(ワイドハイター、カラーブライト) :

色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。



・還元型(ハイドロハイター)

水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。

色・柄物には使えません。

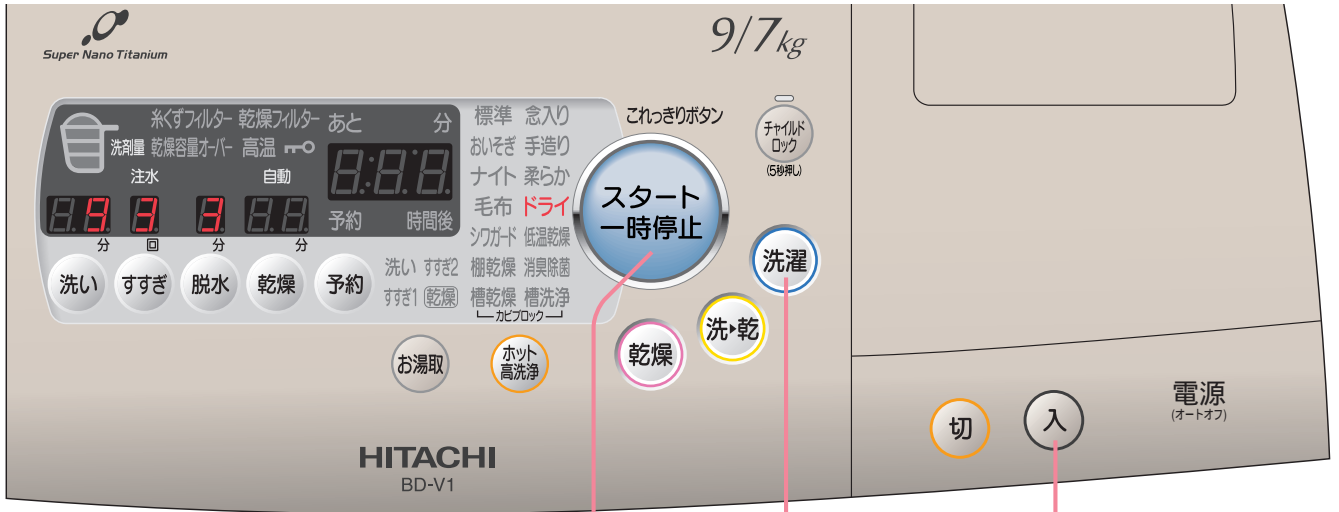
使用する洗剤について

使用する洗剤について

- 衣類の取扱絵表示が  表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする

【コースの設定～運転】



準備 水道の水栓を開ける

- 衣類は裏返しにします。
- 衣類はドラムに入る大きさにたたみ、平らになるように重ねて置きます。セーター1枚のときは、ほかの洗濯物を追加してください。
- セーター数枚の場合は厚みが均一になるように入れます。

1

入 を押し、ドア開ボタンを押して、
ドアを開ける
洗濯物を入れてドアを閉める

2

洗濯 を押し、「ドライ」のランプを
点灯させる

3

液体中性洗剤、ソフト仕上剤を入れる
(液体中性洗剤は洗剤投入口に入れてください)
(粉末洗剤は使用しないでください)

液体中性洗剤：30mL(水30Lあたり40mLのもの)
ソフト仕上剤：9mL(水30Lあたり10mLのもの)
(詳細は洗剤・ソフト仕上剤の容器をご覧ください)

4

**スタート
一時停止** を押し

- 運転終了の約5～10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディが鳴ったら終了です。→ P.53

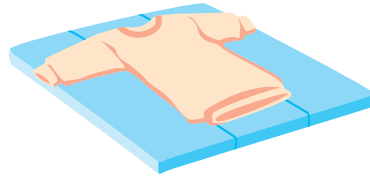
お願い

お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。

洗濯が終わったら

干しかた

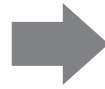
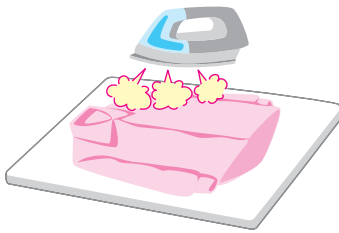
- ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



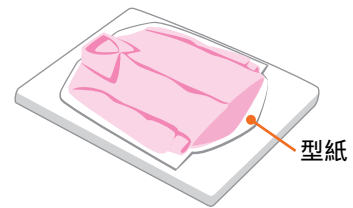
- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ(縮み、形くすれの直しかた)

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



- スチームをたっぷりあてたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。



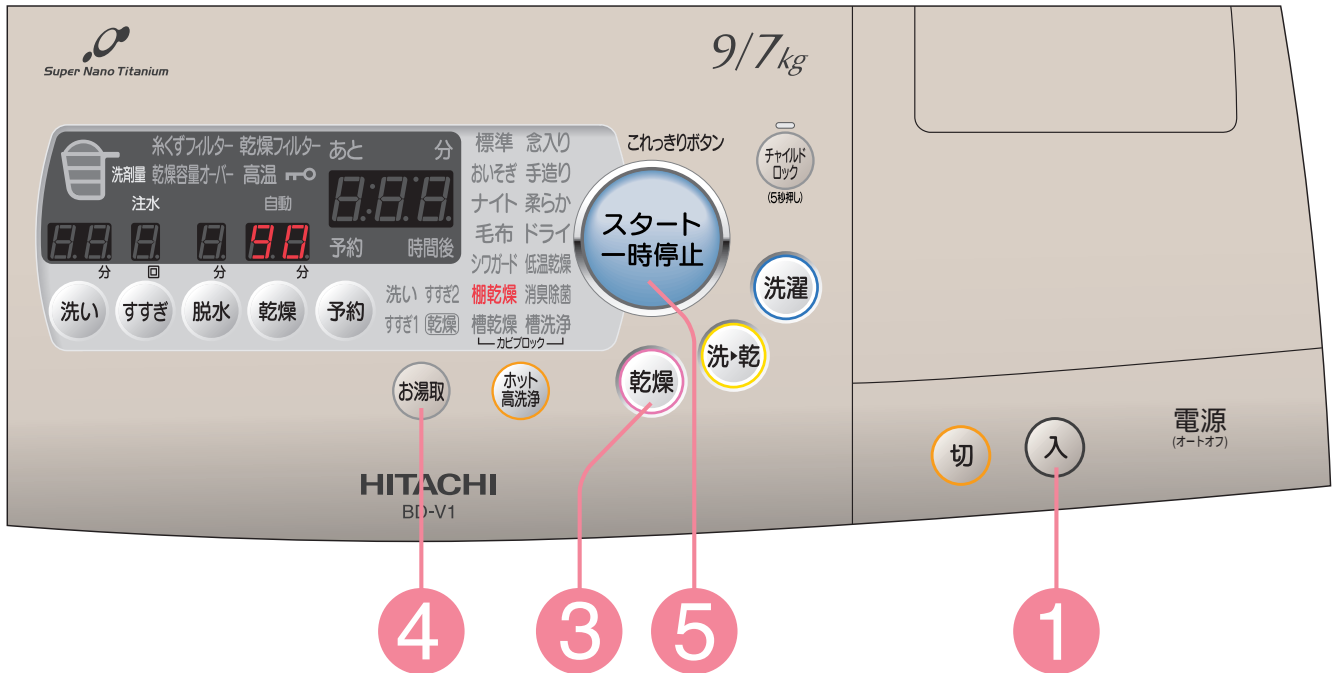
水でうすめた液体中性洗剤を入れる



ソフト仕上剤を入れる



棚乾燥をする



準備 水道の水栓を開ける

1



を押し、ドア開ボタンを押して、
ドアを開ける

2

乾燥棚を取り付け、洗濯物をのせて、
ドアを閉める

3



を押し、「乾燥」のランプを点灯
させる

4

「お湯取」をしたい場合は、



を押し、「乾燥」のランプを点灯
させる → P.24

5



を押す

● 運転終了の約5～10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディ
が鳴ったら終了です。 → P.53

ご注意

- セーターなどに乾燥棚の跡が残ってしまう場合がありますので、
気になる場合は、タオルなどをセーターと乾燥棚の間に敷いて
運転してください。
- もし跡がついてしまった場合は、
スチームアイロン(低温または中
温)を、当て布をして軽く押さえ
る程度にかけると跡をとるこ
とができます。

乾燥できるもの

ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーター、カーディガン、スニーカー（一足）
ウール、ウール混紡のスカートやスラックス、麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート
ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。
乾燥できる衣類の量は1枚です。
0.4kg以上の大物は乾燥しないでください。



0.4kg
以下



（一足）

ご注意

取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをおすすめします。

衣類のたたみかた

衣類はきちんとたたんでから、乾燥棚の上に均一に入れてください。



乾燥棚の取り付けかた

- 1 乾燥棚を下図のように斜めにして、ドラム内に入れる

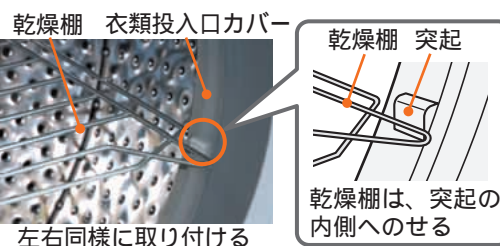


- 2 乾燥棚の軸部を、ドラムキャップの中央の差し込み穴に入れる

差し込み穴 軸部 乾燥棚



- 3 乾燥棚の手前側を、衣類投入口カバーの突起の内側へのせる



左右同様に取り付ける

- 4 乾燥棚が水平に取り付けられていることを確認する



お願い

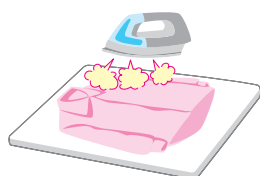
●乾燥棚は、「棚乾燥」「消臭除菌」コース以外では使用しないでください。
ドラムが回転し、衣類の損傷や本体の破損の恐れがあります。
乾燥棚には2kg以上の物を載せないでください。重さで破損することがあります。

乾燥が終わったら

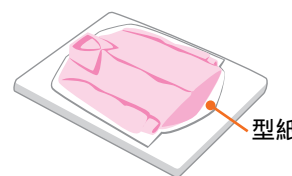
乾きムラがある場合には、衣類を反対側にたたみ直して、再度棚乾燥運転をしてください。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

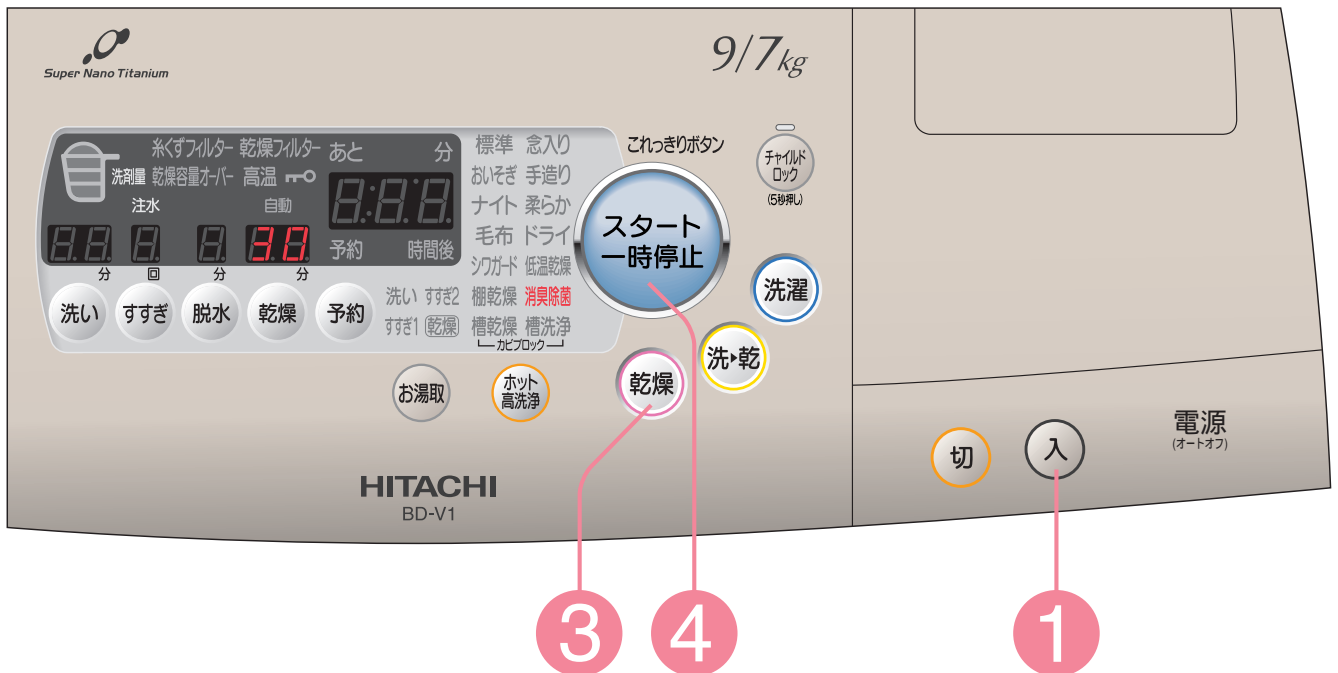
スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



スチームをたっぷりあてたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。




消臭除菌をする



準備 水道の水栓を開ける


1

 を押し、ドア開ボタンを押して、
ドアを開ける

2

乾燥棚を取り付け、洗濯物をのせて、
ドアを閉める

3

 を押し、「消臭除菌」のランプを点灯
させる

4

 を押す

●運転終了の約5~10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディ
が鳴ったら終了です。→ P.53

消臭除菌コースで運転できるもの

ウール、アクリル製品



スーツやスラックスなど



帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)、ぬいぐるみ(スポンジが入っていないもの)など



ポリエステルや化繊混紡製品



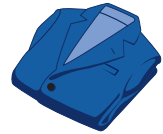
くつ(スニーカー)やスリッパ



1 kg以下

衣類の入れかた

衣類はきちんとたたんでから、乾燥棚の上に均一に広げて入れてください。
除菌を確実にしたい衣類は、上の方に入れてください。
臭いの種類によっては、消臭できないものもあります。



消臭除菌コースで運転できないもの

洗濯物の準備をする → P.14 に記載のもの。

乾燥棚の取り付けかた

- 1 乾燥棚を下図のように斜めにして、ドラム内に入れる



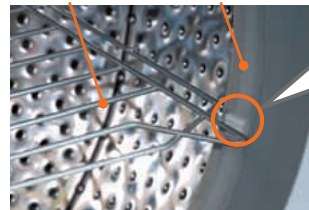
- 2 乾燥棚の軸部を、ドラムキャップの中央の差し込み穴に入れる

差し込み穴 軸部 乾燥棚



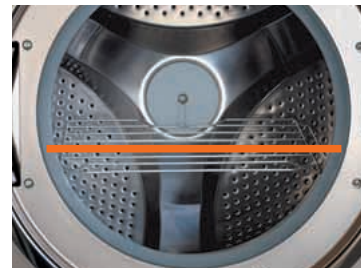
- 3 乾燥棚の手前側を、衣類投入口カバーの突起の内側へのせる

乾燥棚 衣類投入口カバー



左右同様に取り付ける

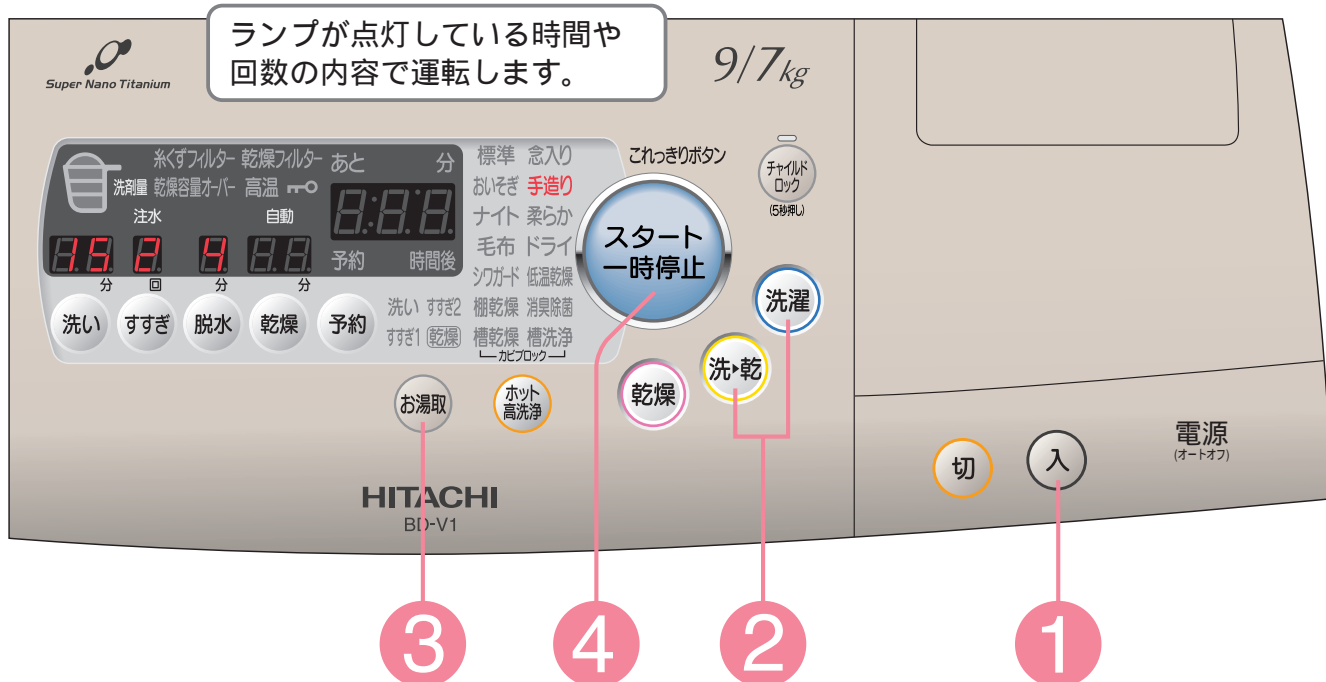
- 4 乾燥棚が水平に取り付けられていることを確認する



お願い

- 乾燥棚は、「棚乾燥」「消臭除菌」コース以外では使用しないでください。ドラムが回転し、衣類の損傷や本体の破損の恐れがあります。
- 乾燥棚には2kg以上の物を載せないでください。重さで破損することがあります。

自分でコースを造る



準備 水道の水栓を開ける

1 **入** を押し、ドア開ボタンを押してドアを開ける
洗濯物を入れてドアを閉める

2 **洗濯** **洗・乾** 運転したいいずれかのボタンを押し、「手造り」のランプを点灯させる



ホット高洗浄を使うときは

ホット高洗浄 を押し、ボタンを点灯させる → P.54

3 **お湯取** を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる → P.24

4 **スタート 一時停止** を押し

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上げ剤を入れる

→ P.18 ~ 21

●運転終了の約5~10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディが鳴ったら終了です。→ P.53

●「洗▶乾」運転の場合は、乾燥終了後、ふんわりガード運転に入ります。→ P.54

コースの使い分け

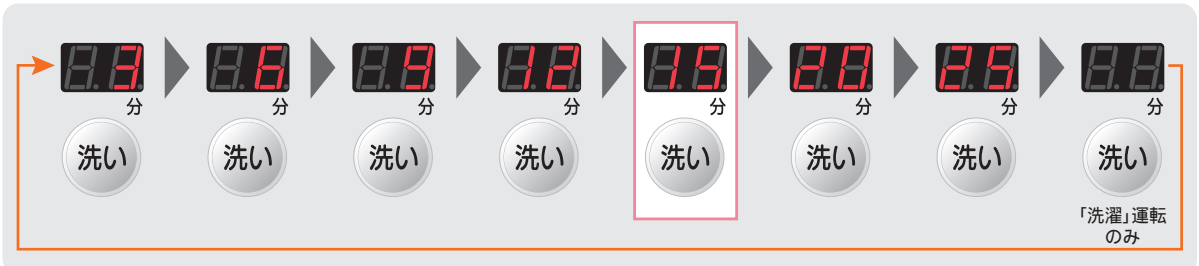
「手造り」コースの内容は記憶されます。(ほかのコースで設定した内容は記憶されません。)
繰り返し使うコースは「手造り」コースを使うと便利です。

内容の変えかた

ボタンを押すごとに設定が変わります。

 工場出荷時の設定です。

洗い



すすぎ



すすぎについて
注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。

脱水



「洗▶乾」運転の場合は受け付けません。

乾燥



「自動」は乾き上がるまで自動運転します。

洗剤・漂白剤を入れる

洗剤・漂白剤
投入口

洗剤ケース



ソフト仕上剤を入れる

ソフト仕上剤
投入口

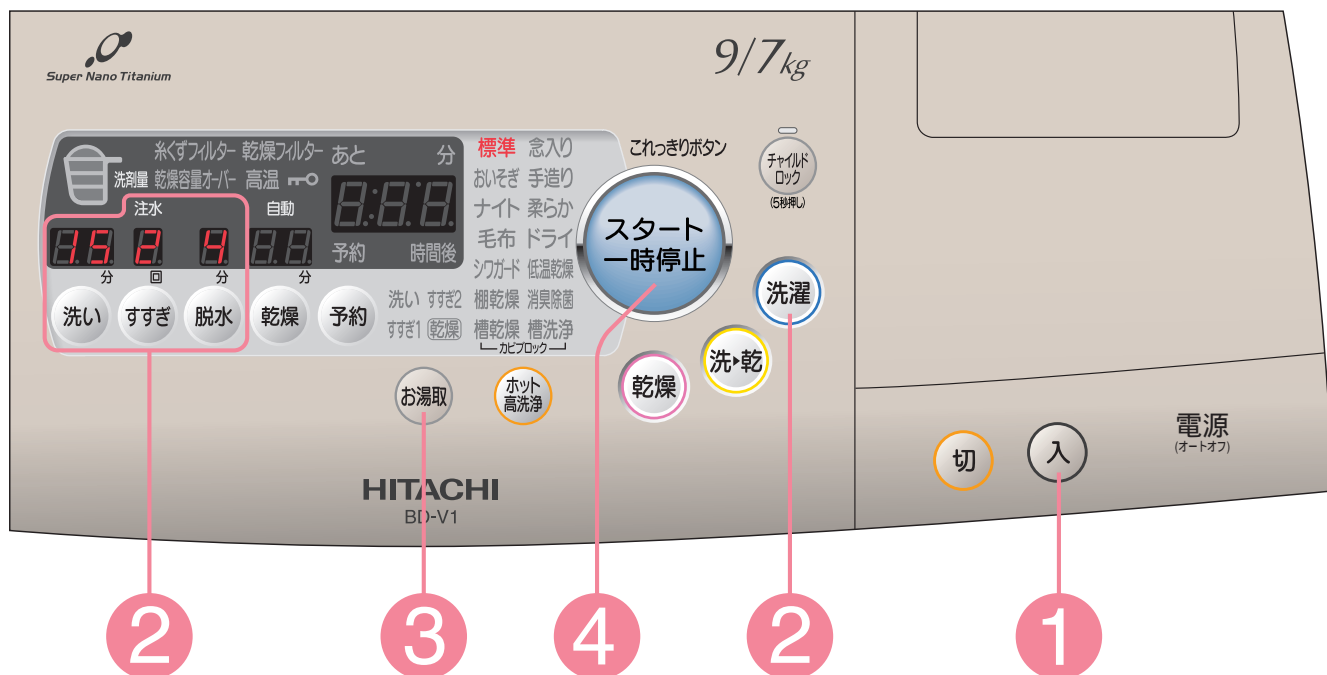
洗剤ケース

閉める



自分でコースを作る

標準コースでいろいろな運転をする



準備 水道の水栓を開ける

1 **入** を押し、ドア開ボタンを押してドアを開ける
洗濯物を入れてドアを閉める

2 **洗濯** を押し、「標準」のランプを点灯させる



目的に合わせて選ぶ

ホット高洗浄を使うときは

ホット高洗浄 を押し、ボタンを点灯させる → P.54

3 **お湯取** を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる → P.24

4 **スタート一時停止** を押し

● 運転終了の約5~10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディが鳴ったら終了です。 → P.53

こんな場合に

洗いのみ

→ **洗い** 洗濯液は排水して停止します。

洗い すすぎ

→ **洗い** **すすぎ** すすぎ液が残ったまま停止します。

洗い 脱水

→ **洗い** **脱水** すすぎをしません。

すすぎのみ

→ **すすぎ** すすぎの前に排水、脱水をします。すすぎ液が残ったまま停止します。

すすぎ 脱水

→ **すすぎ** **脱水** すすぎの前に排水、脱水をします。

脱水のみ 水を抜くとき

→ **脱水** 水を抜くときは1分を選び、脱水が始まったら電源を切ります。

洗濯のりを使うとき

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限りです。

上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安 → P.14）

1 のりを1L程度の水で薄め、ドラムに入れる

2  を押し、電源を入れる

3  を押し、「標準」を選ぶ

4   を運転する

洗 い	すすぎ	脱水
6分	設定なし	1分

に設定し、のり付けする洗濯物を入れ、ドアを閉める

5  を押す

メロディが鳴ったら終了です。

ご注意

のり付けするときは、ホット高洗浄を設定しないでください。乾燥フィルターが目詰まりするため、のり付けした衣類は「乾燥」しないでください。故障の原因になります。

のり付けしたあとは

ドラムに残った洗濯のりを洗い流してください。

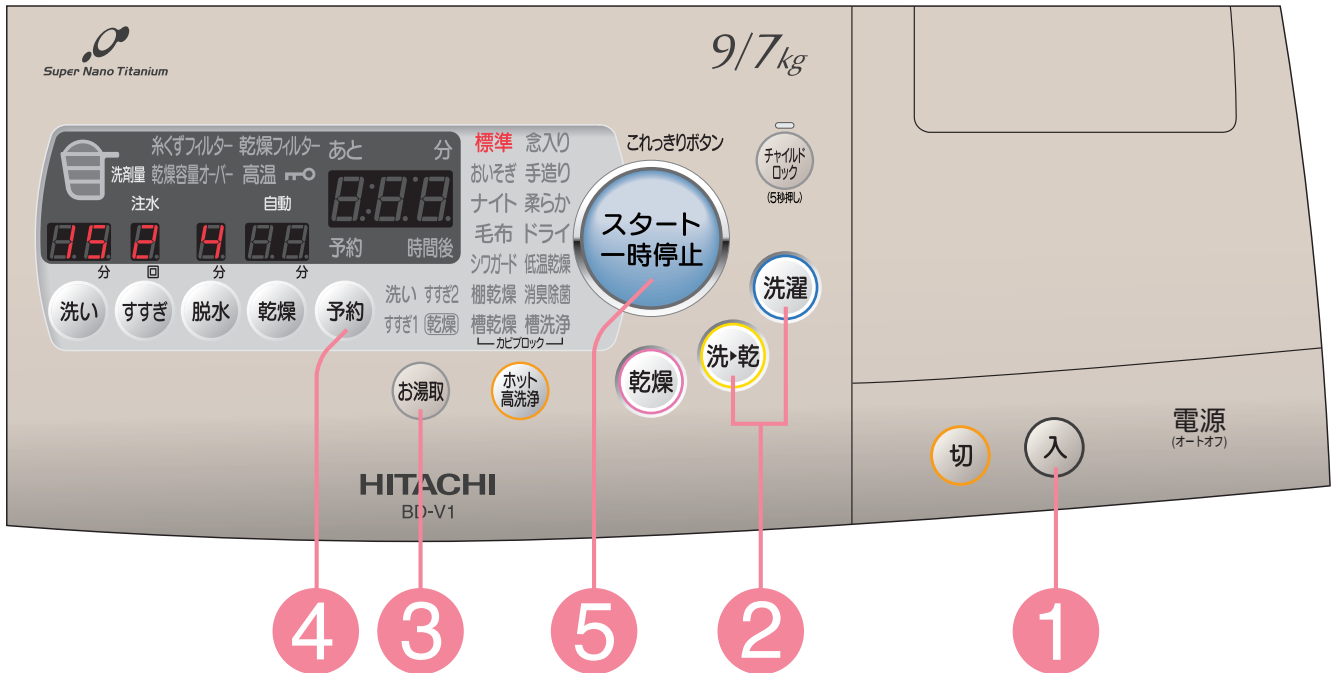
1 電源を入れ、洗濯の「ドライ」コースを選ぶ

2 ドアを閉め、スタートボタンを押す

ご注意

洗剤、衣類は入れないでください。

予約をする



準備 水道の水栓を開ける

仕上がり時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

1 **入** を押し、ドア開ボタンを押してドアを開ける
洗濯物を入れてドアを閉める

2 **洗濯** **洗・乾** 運転したいいずれかのボタンを押し、希望のコースのランプを点灯させる

ホット高洗浄 を使うときは **ホット高洗浄** を押し、ボタンを点灯させる → P.54

3 **お湯取** を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる → P.24

4 **予約** を押し、仕上がり時間を設定する

5 **スタート一時停止** を押し



メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、30秒～2分後に洗剤量(目安)を表示します。

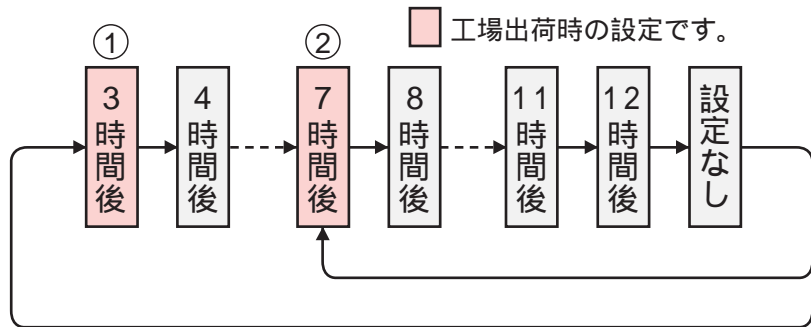
6 洗剤量(目安)に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる

→ P.18～21

洗濯内容を表示したあと、「予約」表示以外は消灯します。

予約時間の換えかた(切り替え内容)

ボタンを押すごとに設定が変わります。



①	3～12時間後で 設定可能	「洗濯」運転、「洗▶乾」の「おいそぎ」「シワガード」 コースの場合
②	7～12時間後で 設定可能	「洗▶乾」運転(「おいそぎ」「シワガード」コース以外) の場合

洗濯の「毛布」「ドライ」コースおよびカビブロック(「槽乾燥」「槽洗浄」コース)、「乾燥」運転では予約できません。

こんなときには

予約内容の確認： **予約** を押す。(押している間、予約内容を表示)

予約の取り消し： **切** を押し、電源を切る。

予約の変更
洗濯物の追加： **切** を押し、電源を切り、初めからやり直す。

ご注意

洗濯物の量や質、給水量、水温、気温、排水条件により仕上がり時間がずれることがあります。

予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。

電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。

衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

洗剤・漂白剤を入れる



洗剤ケースに水滴が付着している場合は、ふき取ってから洗剤を入れてください。

ソフト仕上剤を入れる



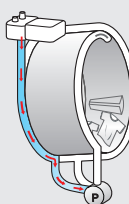
閉める

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

動作概要

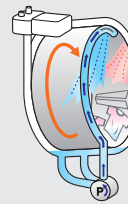
洗い

洗剤溶かし



洗剤を溶かすために洗剤ケースに水をかけながら洗剤をドラム底部に落とします。

ホット高洗浄



温風を吹きかけながらドラムを回転させます。(ホット高洗浄設定時のみ(約10分間運転時間が延びます。))

たたき洗い



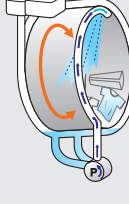
ポンプで洗濯液をドラム底部で循環させて洗剤を溶かします。

前洗い



ドラムを回転させながら洗濯液を循環させます。

本洗い



規定水位まで給水し、ドラムを回転させながら洗濯液を循環させます。

すすぎ

ためすすぎ



排水して脱水します。

規定水位まで給水



ドラムを回転させながら水を循環させて、洗剤分をみだします。

注水すすぎ



排水して脱水します。

規定水位まで給水



注水しながら排水を繰り返し、ドラムを回転して水を循環させて、洗剤分をみだします。

清水すすぎ



最終のすすぎ行程を「お湯取」に設定したときは、すすぎ行程の最後に、水道水を使ってためすすぎを行い、すっきり仕上げます。



排水して脱水します。

ドラムを回転させながら水を循環させて、洗剤分をみだします。



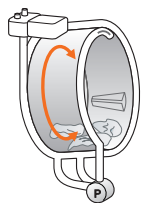
コース	洗い	すすぎ			
		1回目	2回目	3回目	4回目
標準	15分 3~25分	ためすすぎ	ためすすぎ	—	—
念入り	25分 3~25分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
おいそぎ	6分 3~25分	注水すすぎ	—	—	—
手造り	*15分 3~25分	*ためすすぎ	*ためすすぎ	—	—
ナイト	15分 3~25分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—

ためまたは注水すすぎ(お湯取設定時:一部清水すすぎ)1~4回

給水時間(給水量毎分15L)・排水時間(標準状態)を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
 「標準」「念入り」「おいそぎ」「手造り」「ナイト」「柔らか」コースは、衣類の量と質を計測して、最適な洗濯内容を決定します。
 「洗い」行程終了後は、コース内容は変更できません。

「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(で示す)の時間を表しています。
 スタートしたあとはコースの切り替えはできません。
 いったん電源を切ってから行ってください。
 所要時間は、衣類の片寄り具合、運転中の泡の発生量によって延びることがあります。

脱水



排水して脱水します。

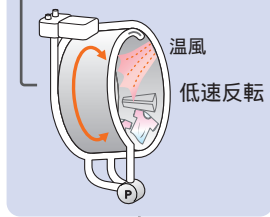
洗濯物に片寄りがある場合には、脱水運転中にほぐし動作を行うために給水、ドラム回転、排水動作を行う場合があります。

乾燥

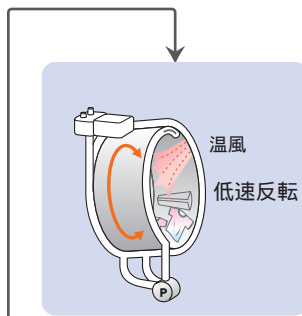
洗▶乾



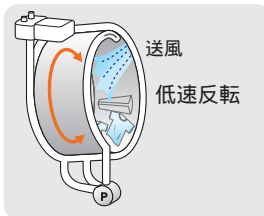
温風
高速回転
温風脱水



温風
低速回転

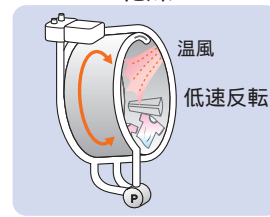


温風
低速回転



送風
低速回転

乾燥



温風
低速回転



送風
低速回転

○ ○ ○ 運転する行程
 標準設定内容
 各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります。)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
4分 1~9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	自動 10分、30分、60分、90分、自動	49分 (23~86分)	1時間~ 7時間	40分~ 6時間
4分 1~9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	自動	70分 (23~86分)	1時間~ 7時間	40分~ 6時間
2分 1~9分	1分	60分	—	27分 (23~86分)	1時間半~ 2時間半	—
*4分 1~9分	1分	*30分 30分、60分、90分、自動	—	49分 (23~86分)	1時間~ 7時間	—
—	1分	自動	自動	—	1時間~ 7時間	40分~ 6時間

乾燥の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
 室温が約5℃以下のとき、または約30℃をこえたときには、自動的にヒーターの消費電力が下がり、乾燥時間がさらに長くなる場合があります。
 乾燥フィルターが目づまりしていると乾燥時間は長くなります。

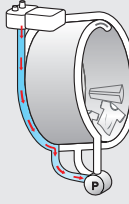
大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなる場合があります。
 残時間表示が「10分」、「20分」で、1時間~2時間待機することがあります。
 (規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです。)

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

動作概要

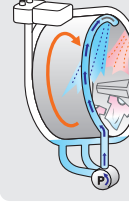
洗い

洗剤溶かし



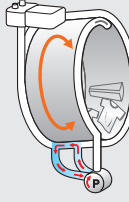
洗剤を溶かすために洗剤ケースに水をかけながら洗剤をドラム底部に落とします。

ホット高洗浄



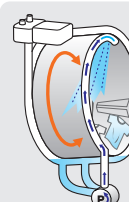
温風を吹きかけながらドラムを回転させます。(ホット高洗浄設定時のみ(約10分間運転時間が延びます。))

たたき洗い



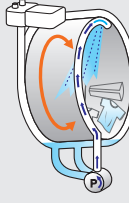
ポンプで洗濯液をドラム底部で循環させて洗剤を溶かします。

前洗い



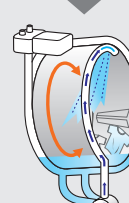
ドラムを回転させながら洗濯液を循環させます。

本洗い



ポンプで洗濯液を洗濯物に染み込ませます。

本洗い



規定水位まで給水し、ドラムを回転させながら洗濯液を循環させます。

すすぎ

ためすすぎ



排水して脱水します。

規定水位まで給水



ドラムを回転させながら水を循環させて、洗剤分をみだします。

注水すすぎ




排水して脱水します。

規定水位まで給水



注水しながら排水を繰り返し、ドラムを回転して水を循環させて、洗剤分をみだします。

清水すすぎ



排水して脱水します。



ドラムを回転させながら水を循環させて、洗剤分をみだします。

「お湯取」設定にした場合、「お湯取」設定をしたすすぎ行程の最後に、水道水を使ってためすすぎを行い、すっきり仕上げます。

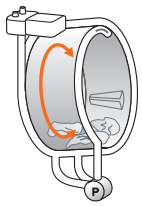
洗濯

洗・乾

乾燥

コース	洗い	すすぎ			
		1回目	2回目	3回目	4回目
柔らか	15分 3~25分	ためすすぎ	ためすすぎ	—	—
毛布	20分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—
ドライ	9分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
シワガード	15分	ためすすぎ	ためすすぎ	—	—
低温乾燥	—	—	—	—	—
棚乾燥	—	—	—	—	—
消臭除菌	—	—	—	—	—

脱水

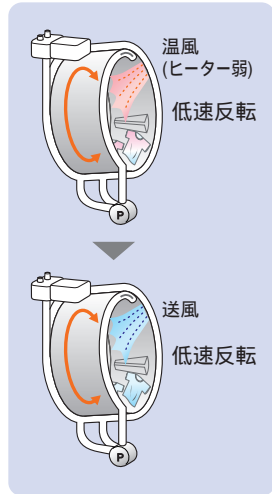


排水して脱水します。

洗濯物に片寄りがある場合には、脱水運転中にほぐし動作を行うために給水、ドラム回転、排水動作を行う場合があります。

乾燥

低温乾燥



棚乾燥、消臭除菌



「毛布」「シワガード」コースは、標準コースと同じです。

● ● ● 運転する行程

■ 標準設定内容
□ 各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります。)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
20~26分 (表示はH)	—	—	—	66分 (43~97分)	—	—
4分 1~9分	1分	自動	—	70分 (67~75分)	2時間~ 5時間	—
3分	—	—	—	45分	—	—
—	1分	30分	30分	—	86分	30分
—	—	—	自動	—	—	1時間~ 6時間
—	—	—	100分 (表示は90分)	—	—	100分
—	—	—	35分 (表示は30分)	—	—	35分

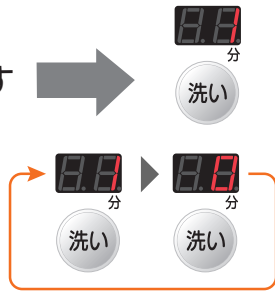
便利に使う

温度センサー制御

- 室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

- 1 入 を押し、電源を入れる
- 2 予約 を3秒以上押す
- 3 洗い を押す
- 4 スタート一時停止 を押す



	設定なし (温度センサー制御しません。)
	設定あり(工場出荷時)

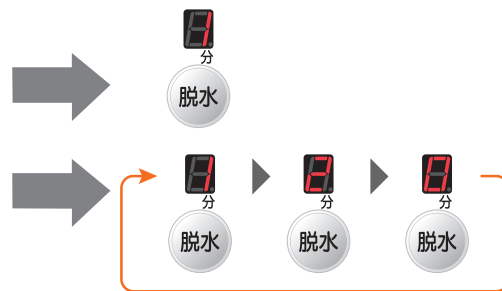
洗濯と洗 ▶ 乾の「標準」「念入り」コースで動作します。(「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません)
お湯取やホット高洗浄設定時、ドラム内に水がたまった状態から運転したときには動作しません。
連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
設定内容は記憶されます。再設定するときは同じ操作をしてください。

脱水立ち上がり具合の調整

- 標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードと、脱水立ち上がりをスムーズにするモードを切り替えられます。

工場出荷時は「標準モード」にしています。設定を変更するときは

- 1 入 を押し、電源を入れる
- 2 予約 を3秒以上押す
- 3 脱水 を押し、設定を変更する
- 4 スタート一時停止 を押す



設定内容は記憶されます。
再設定するときは、同じ操作をしてください。

	脱水時の振動音を抑える。 (運転時間が長くなります。)
	標準モード(工場出荷時)
	脱水の立ち上がりをスムーズにする。 (洗濯物の種類によっては、音や振動が大きくなる場合があります。)

乾き具合の調整

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。お客様のご使用状況に合わせて、調整してください。

工場出荷時は「標準モード」にしています。設定を変更するときは

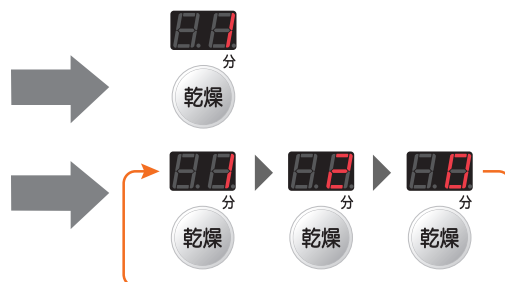
1 入 を押し、電源を入れる

2 予約 を3秒以上押す

3 乾燥 を押し、設定を変更する

4 スタート一時停止 を押す

設定内容は記憶されます。
再設定するときは、同じ操作をしてください。



	「弱め」：乾きすぎるとき (湿り気がやや多くなります。)
	「標準」：工場出荷時
	「強め」：乾きムラが多いとき (シワが多くなります。)

メロディ(ブザー)音を変える

■メロディ(ブザー)は、3種類のメロディと電子ブザーに変えることができます。また、終了メロディ(ブザー)、終了予告音を消すこともできます。次の手順で行ってください。

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗・乾 を3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

メロディ1 (工場出荷時) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし (ボタン受付音あり) → 音なし

設定されると各メロディ音が鳴ります。音なし(ボタン受付音あり)のときは「ピー」、音なしのときは「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。

終了予告音(約5～10分前のチャイム)変更方法

電源ボタン(入)を押した後、スタートボタン(スタート一時停止)の3秒以上押しで消すことができます。元に戻すときは、同じ操作をしてください。

設定完了は、「ピッ・ピッ・終了予告音」でお知らせします。

設定解除は、「ピッ・ピッ・ピッ」でお知らせします。

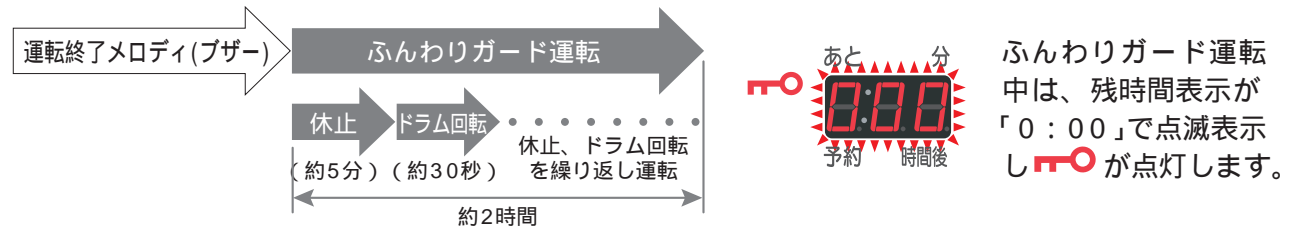
便利に使う(続き)

ふんわりガード

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、ドラムの回転を行います。ふんわりガード運転中は、休止のときもドアロックされているため、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

(「毛布」「シワガード」「棚乾燥」「消臭除菌」「標準(乾燥10分)」コースは除く)

ふんわりガード運転 30秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。
「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアロックを解除し終了します。



ふんわりガード運転を取り消したいときは

●スタートボタンを押す前に

- 1 入 を押し、電源を入れる
- 2 乾燥 を3秒以上押す(ピー音)

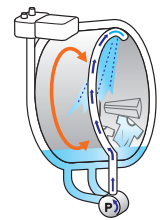
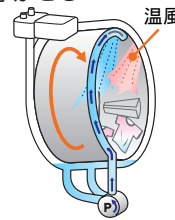
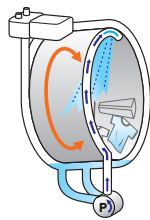
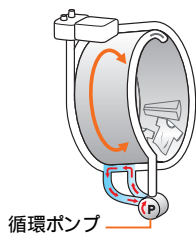
設定は記憶されません。

ふんわりガードを設定するときは、再度電源を入れ直してください。

ホット高洗浄

■高濃度洗剤液を洗濯物に振りかけたあと、温風を吹きかけ洗剤を活性化させて洗浄します。

- 1 「ホット高洗浄」を選ぶ
運転時間が約10分長くなります。
- 2 洗剤を溶かす
循環ポンプを使って洗剤を溶かす
- 3 浸透させる
高濃度洗剤液を振りかけ浸透させる
- 4 温める
温風を洗濯物に吹きかけ、洗剤が酵素パワーを発揮する温度まで温め、汚れを浮かせる
- 5 たたき洗い
水を追加し、約2倍の高濃度洗剤液を循環させながら洗う



温風と洗剤液の循環は交互に行います。

設定時 (点灯) **ホット高洗浄** 動作中 (点滅) **ホット高洗浄** 終了後 (消灯) **ホット高洗浄**

ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、すぐにドアのロックが解除しない場合があります。(ドラム内を冷却しているためです)

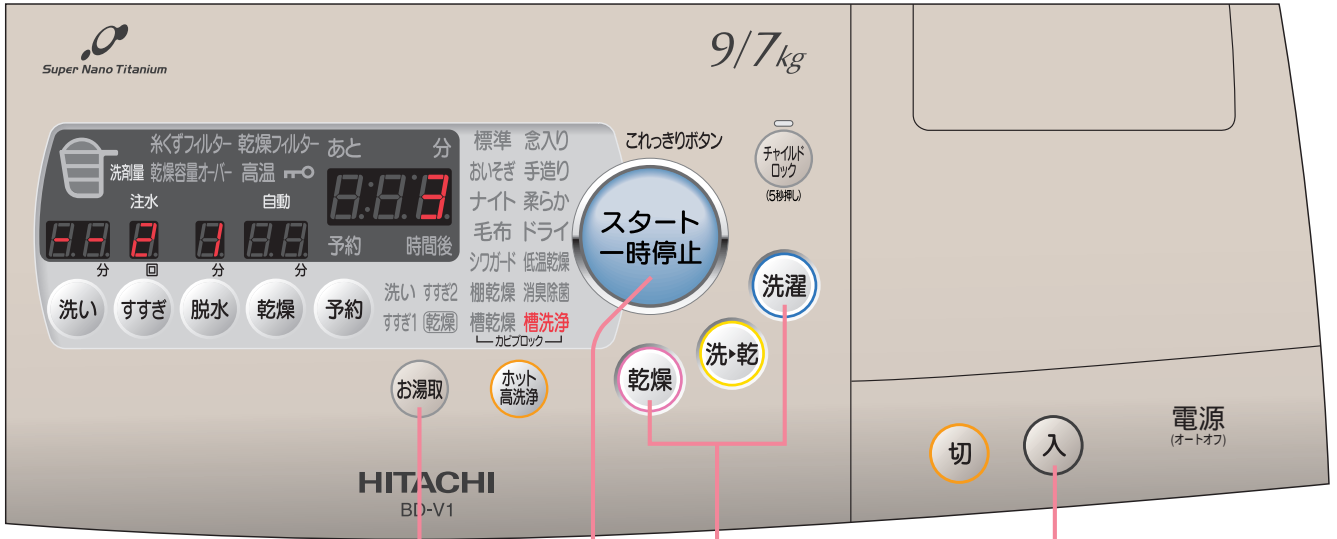
室温が低い(約8℃以下)場合、ホット高洗浄の動作時間が長くなります。(約3分)

こんなときはホット高洗浄はできません。

- ・水が入った状態でスタートした場合
- ・「毛布」「ドライ」コース
- ・「糸くずフィルターランプ」が点灯している場合
- ・「C17」エラーを表示している場合 → P.63

ホット高洗浄設定時は、洗濯物量を計測したあとからホット高洗浄動作終了まで、各設定の変更はできません。ホット高洗浄動作中に一時停止した場合、ドアロックが解除しても「高温」ランプは点灯する場合があります。

ドラムのカビを防ぐ / カビを取る



便利に使う

ドラムのカビを防ぐ / カビを取る

準備 水道の水栓を開ける

1 入 を押し、電源を入れる

カビを防ぐ

槽乾燥

30分間の乾燥運転で、ドラムを乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

2 洗濯 を押し、槽洗浄を点灯させる
乾燥 を押し、槽乾燥を点灯させる

カビを取る

槽洗浄

ドラムに発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、ドラムを乾燥します。

希望の運転時間を表示させる

8:83 または 8:88
(3時間) (11時間)

こんなときに

8:83
(3時間)

2か月に一度程度

市販の塩素系漂白剤200mLを使う。

8:88
(11時間)

石けんかすが発生したとき
しっかり掃除したいとき

別売りの洗濯槽クリーナーを使う

→ P.73

ドア開ボタンを押してドアを開け、市販の塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナーをドラムに直接入れる

3 お湯取 を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる

4 スタート一時停止 を押し

●運転終了の約5~10分前に終了予告音が鳴り、その後メロディが鳴ったら終了です。→ P.53

お手入れ

糸くずフィルターのお手入れ

⚠ 注意



運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合(洗いのみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さない
ドラムに水が入っている場合、排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合(床面より10cm以上)や排水口
が詰まっている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、十分注意してください。



糸くずフィルターを外す前には脱水運転を行い、排水されたことを確認する

電源を入れたときに「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターのお手入れを
してください。

糸くずフィルターのお手入れをするときは、電源を入れてください。電源を切ったままお手入れすると、
「糸くずフィルター」ランプや「C17」エラーは消灯しません。

「糸くずフィルター」ランプが点灯していても運転はできますが、循環ポンプは動作せず、注水すぎ運転に
なります。さらに運転を続けると、電源を「入」にしたときに、「C17」エラーが表示されます。 → P.63

このときは、糸くずフィルターをお手入れしてから「糸くずフィルター」ランプが消えたことを確認後、運転
してください。

外しかたとお手入れ

準備

糸くずフィルターを外す前には
脱水運転を行い、排水されたこ
とを確認する

1

糸くずフィルターカバーを開ける
糸くずフィルターカバー



2

糸くずフィルターをつまみを
左に約1回転回す



3

糸くずフィルターを手前に
ゆっくり引き出す



水受け

残水が出る場合があるので、水受けなど
で受けてください。

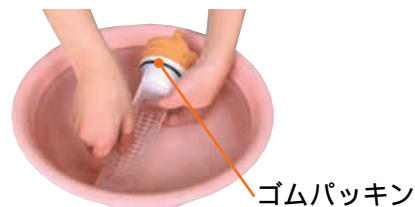
糸くずフィルター内部にたまった糸くず
が本体内部に落ちないように注意してく
ださい。

4

糸くずを取り除き、目づまりを
洗い落とす

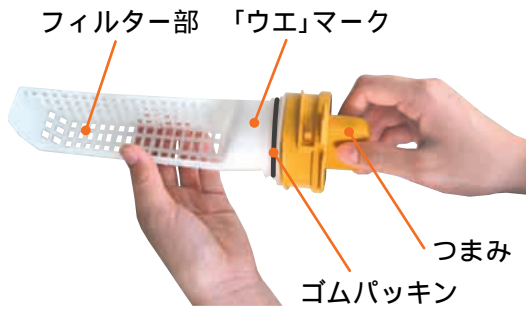
目づまりがひどい場合は、歯ブラシなど
で掃除してください。

ゴムパッキンも水洗いしてください。



取り付けかた

- 1 糸くずフィルターのフィルター部の「ウエ」マークを上に向ける



ご注意

糸くずフィルターにゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。

- 2 糸くずフィルターを奥まで差し込む



- 3 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

つまみが右に「カチッ」と音がするまで回されていないと「C16」エラーが表示され、運転できません。



- 4 糸くずフィルターカバーを閉める

⚠ 注意



ゴムパッキンは外さない
ゴムパッキンがないと水漏れします。
糸くずフィルターを取り付ける際、ゴムパッキンに糸くずが付着していないか確認する
付着したまま取り付けると、水漏れする恐れがあります。
糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに取り替える
水漏れや故障の原因になります。

ご注意

糸くずフィルターは確実に固定してください。
固定していないと「C16」エラーが表示され運転できません。 → P.62

お手入れ(続き)

洗剤ケース (洗剤やソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら)

- 1 洗剤ケースを取り外す
 - 1 洗剤ケースを手前に止まるまで引く
 - 2 左に洗剤ケースを押しながら再度、手前に引く



キャップを
取り外す



洗剤ケース



汚れがひどいときは、お湯(約50℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。凍結したときは、洗剤ケースにお湯(約50℃)を入れてください。

しつこい汚れは歯ブラシで

- 2 水気をふき取り、元どおり取り付ける
キャップが取り付けられていることを確認してください。

風呂水吸水口 (風呂水の吸水が遅くなったら)

- 1 お湯取ホースを外す → P.13

- 2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

- 3 元どおり取り付ける



クリーンフィルター (風呂水の吸水が遅くなったら)

- 1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出し、洗浄する



フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプの故障の原因になります。



強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。

ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする。

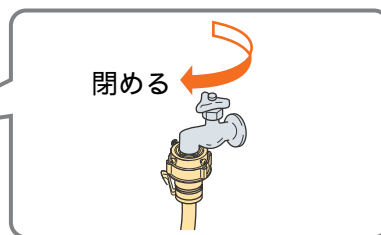
ネットは歯ブラシなどで掃除する。

- 2 水気をふき取り、元どおり取り付け

給水口 (水道水の出が悪くなったら)

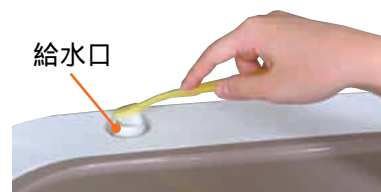
- 1 水道の水栓を閉めて、給水ホースを外す

- 1 水道の水栓を閉めて (入) を押し、電源を入れる
- 2 (洗濯) を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
- 3 (スタート一時停止) を押し、スタートする
- 4 約10秒間運転し、(スタート一時停止) を押してから (切) を押す
外すときの水の飛び散り防ぐためです。
- 5 ユニオンナットを緩め外す



- 2 網にたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

ゴミが取りにくいときは、網をペンチなどで取り外して掃除してください。網を外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、吸水弁の故障の原因になります。



お手入れ(続き)

乾燥フィルター (乾燥フィルターは、乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。)

乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。

- 1** 乾燥フィルターを手前に引き出して取り外す



乾燥フィルター

- 2** ネットを裏返しにしてお手入れする



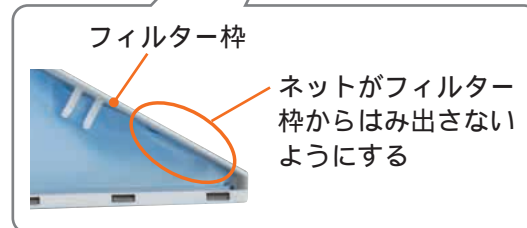
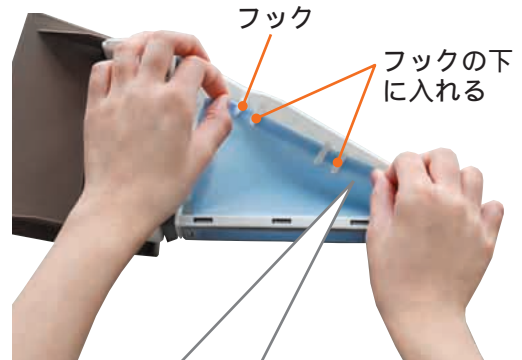
掃除機でネットに付着した糸くずなどを取り除きます。

汚れがひどい場合は洗い流す



水洗いすることもできます。
(よく乾かしてから本体に取り付けてください。)

- 3** ネットを元どおり内側に入れ、下図のようにネットの端をフックの下に入れる



- 4** 奥のフィルターなどに、糸くずが付着していないことを確認し、元どおりしっかりと取り付ける

奥のフィルターのお手入れは [→ P.61](#)



お願い

乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。

[→ P.73](#)

消臭効果がなくなったときは、乾燥フィルター(スーパーナノチタン消臭乾燥フィルター)を交換してください。

⚠ 注意

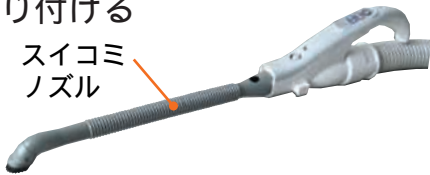


乾燥フィルターを確実に取り付ける取り付けが不完全な場合、蒸気漏れ、水漏れ、騒音(乾燥ファンの音)の原因になります。

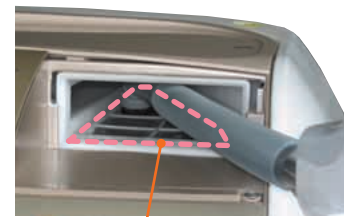
乾燥フィルター差し込み口 (乾燥フィルター表示が消えなかったり、「C06」エラーが発生する場合)

- 乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。そのときは、付属のスイコミノズルによるお手入れをしてください。スイコミノズルで糸くずを取りにくい場合は、水を湿らせて、よく絞った布でふいてください。ふいたあとは、よく乾かしてから運転してください。

- 1 乾燥フィルターを取り外す
- 2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける



- 3 奥のフィルターなどに付着した糸くずを吸い取る



⚠ 注意

- ❗ お手入れは、乾燥運転後に行う糸くずに含まれている水分により、掃除機の故障を防ぐためです。
- 🚫 奥のフィルター部に手や指を入れない
取り付け内部が狭いため、けがをする恐れがあります。
奥のフィルター部に先のとがったものを入れてお手入れしない
フィルターのネットが破れる恐れがあります。
奥のフィルターが破れている場合には使用を中止し、修理を依頼してください。

本体、ドラム (水滴が付いたり、汚れたら)

- 本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
ドア内側のガラス面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。
ドアなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷むことや破損することがあります。
本体各部に直接水をかけないでください。
ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
ドラムのさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
ステンレスドラムやドア周辺のステンレスのリングはさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどのドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
ドラム内、ドア周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

⚠ 注意

- ❗ ドアのまわりやドアパッキン周辺や裏側、ドラム内部に付いた糸くずなどは取り除く
水漏れの原因になります。



故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様の異常報知ができる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容

確認するところ

直しかた



給水できない

- 給水経路を確認してください。
 - ・水栓は開いていますか。
 - ・水道、給水ホースが凍っていませんか。
 - ・断水していませんか。
 - ・給水口の網にごみがかたまっていますか。

一時停止する



排水できない

- 排水ホースを確認してください。
 - ・排水ホースを倒していませんか。
 - ・つぶれていませんか。
 - ・先端が水につかっていますか。
 - ・糸くずなどが詰まっていますか。
 - ・凍結していませんか。
 - ・途中10cm以上高くなっていませんか。
 - ・延長ホースが3m以上になっていませんか。

異常を取り除く

スタートボタンを押して、再スタート



脱水、乾燥できない

- 洗濯物が多すぎたり、少なすぎたりしていませんか。
 - ・大物(シーツなど)が多い→大物を減らす。
 - ・洗濯物が少ない→バスタオルを1~2枚追加する。
- 洗濯物が片寄っていませんか。
 - ・洗濯物はできるだけ広げて入れる。
- 本体ががたついたり、傾いた床面に設置されていませんか。
- 水準器の気泡が中心の丸の中にありますか。
- 取扱説明書に記載の洗濯禁止物を洗濯していませんか。

一時停止し、片寄りを修正、または洗濯物を減らして、ドアを閉めスタート



乾燥が終わらない

- 乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。→ P.60
- 洗濯物を脱水しましたか。
- 洗濯物がからんでいませんか。
- 水栓が開いていますか。(乾燥中も冷却用の水を使用します。)
- 水道、給水ホースが凍っていませんか。
- 断水していませんか。
- 給水口の網にごみがかたまっていますか。
- 排水ホースを確認してください。(CO2の項目を確認してください。)
- 給湯接続していませんか。

冷却運転終了後、ドアのロックが解除されるまで待つ(ドラム内の温度)を下げています)

電源を切る

異常を取り除く

電源を投入し再度乾燥運転



ドアが開いている

- ドアが開いていませんか。
- ドアが確実に閉まっていますか。

ドアを確実に閉めてから、一時停止ボタンを押す

ドアが完全に閉まっていない

- 洗濯物を入れすぎていませんか。

洗濯物の量を減らして、ドアを閉めスタート

ドアのロックが解除できない

- ドアのロック解除が十分にできていない可能性があります。

ドアの右端を押してから、一時停止ボタンを押す



振動センサーが誤動作している

- 振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。

電源を切り、再度投入して運転する



糸くずフィルターが装着されていない

- 糸くずフィルターが装着されていません。→糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで右方向に回して装着してください。→ P.56

糸くずフィルターを装着したあと、スタートボタンを押して再スタート

表示とお知らせ内容

確認するところ

直しかた



糸くずフィルターが目詰まりしている

- 糸くずフィルターが目詰まりしたまま運転していませんか。
- 糸くずフィルターのお手入れをしたあとに、洗濯または洗▶乾燥運転が30回を超えても表示します。(糸くずのたまり具合が少ないときでも点灯します。)

糸くずフィルターのお手入れ
→ P.56



回転数が上がらない

- 排水ホースを確認してください。
 - ・つぶれていませんか。
 - ・先端が水につかいていませんか。
 - ・糸くずなどが詰まっていますか。
 - ・途中10cm以上高くなっていませんか。
 - ・延長ホースが3m以上になっていませんか。
- 泡が多量に発生していませんか。→すすぎを行ってから脱水してください。

一時停止する
異常を取り除く
スタートボタンを押して、再スタート



乾燥容量オーバー

- 乾燥する洗濯物の量を減らしてください。
 - ・乾燥できる洗濯物の量は洗濯物の種類、大きさ、布質により変わります。

一時停止し、洗濯物を減らして、ドアを閉め再スタート

- 水分を多く含んだ洗濯物を入れていませんか。

洗濯物を脱水して洗濯物をほぐしてから乾燥運転してください



ドラムが回転しない

- 洗濯物の量が多い、または泡が多く出すぎていませんか。→洗濯物を減らしてください。
- 洗濯物がからまっていませんか。
- 洗剤を入れすぎていませんか。
- 電圧が低下していませんか。→電源コードを延長していませんか。→同じコンセントに他の機器を接続していませんか。

一時停止し、洗濯物を減らして、ドアを閉め再スタート

エラーが消えない場合は、修理を依頼してください

糸くずフィルター

- 糸くずフィルターが目詰まりしていませんか。
- 糸くずフィルターのお手入れをしたあとに、洗濯または洗▶乾燥運転が30回を超えても表示します。

糸くずフィルターのお手入れ
→ P.56

乾燥フィルター

- 乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。

乾燥フィルターのお手入れ
→ P.60

●これら以外の異常報知(F○○、C○○)の表示が出た場合は、外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないことが考えられます。電源を一度切り、もう一度やり直してください。それでも同じ表示が出たときは、使用を中止し修理を依頼してください。

乾燥時間は目安であり、洗濯物の種類により表示が異なります。

例えば、残時間表示「10分」、「20分」で、約1時間～2時間待機することなどがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです)

「C19」表示の乾燥容量オーバーは衣類の量で検知しています。

洗濯物の質や洗濯物に含まれる水の量によっては規定容量以下でも表示することがあります。

「F17」が表示されたときは循環ポンプ故障です。修理を依頼してください。

ただし、そのまま運転できますが、循環ポンプは動作せず、注水すすぎ運転になります。

衣類をほぐして再スタートしても、「C20」表示が何度も表示されるときは、使用を中止して修理を依頼してください。

冷却運転中は、電源ボタンの「切」以外は受け付けません。

また、冷却運転中に電源を切り、再び電源を入れた場合、冷却運転を継続することがあります。

「糸くずフィルター」のランプが点灯している状態で運転した場合、スタートのあとにすすぎの変更はできません。

ドラム内に水が残っている状態で乾燥運転をすると、「C02」が表示される場合があります。

脱水運転をして排水してください。

故障かなと思ったら(続き)

こんなときは故障ではありません

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください

こんなときには

音・振動

変わった音がする。

ここを確認してください

- 輸送用ボルトが取り付けられたままになっていませんか。→ 据付説明書
- 本体が傾いたり、がたついていませんか。→ 据付説明書
- ヘアピンや硬貨などが入っていませんか。→ 異物を取り除いてください。
- 乾燥運転時に「ブォー」「ピー」という音がする。
→送風ファンやモーターの音です。
- すすぎ・脱水運転時に「キーン」という音がする。
→モーターを制御している音です。
- 洗濯時に「ズズッ」という音がする。
→洗濯物が少なかったり、洗剤を入れすぎると泡が多くなり、循環ポンプが空気を吸い込む音がすることがあります。
- ドラムを動かすとチャブチャブ音がする。
→脱水時のバランスを取るために、ドラムに入れてある水の音です。
- 乾燥運転中に「シャーッ」と音がする。→除湿乾燥用の冷却水を流している音です。
- 運転中に「シャーッ」と音がする。
→冷却除湿水の泡を消すための水を流している音です。
- 洗濯運転中に「ブーン」と音がする。→循環ポンプを運転している音です。
- 給水時に「ポコポコ」と音がする。→風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。
- 運転中に「ポコポコ」と音がする。
→排水ホース内部にたまった水と空気が混ざったときに発生することがあります。
- 運転中や一時停止中に「ブーン」と音がする。
→コントロール基板を冷却するファンの音です。
- 振動が気になるときは補強板をご使用ください。→ P.74
- 風呂水ポンプが動作する音が大きくなったり小さくなったりする。
→風呂水を吸い始めているときや、風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったときに発生することがあります。
次ページ → P.65 の「風呂水」の確認項目をご覧ください。

残時間表示

実際の運転時間と異なる
表示時間が変わる
表示時間が減らない

- 表示の時間はあくまで目安時間のため、実際の時間とは異なります。
- 洗濯物の片寄り具合によっては、洗濯物をほぐしながら脱水をするため、実際の運転時間が長くなる場合があります。
- 残時間は運転途中に補正しながら表示します。
このため途中で表示が変わります。
- 乾燥運転中に「10分」、「20分」と表示されてから、1~2時間運転を続ける場合があります。
→規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです。

洗剤

衣類に洗剤が残る
洗剤ケースやドラムに洗剤が
溶け残る

- 洗剤は洗剤投入ケースに入れてください。→ P.20
→直接ドラムに投入すると、溶け残りが生じることがあります。
- 洗剤は入れすぎないでください。→ P.20
- 気になる場合は「お湯取」を設定をするか、すすぎ回数を増やすか、または「注水すすぎ」で運転してください。→ P.24、43
- 銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。
- 粉石けん(天然油脂)は使わないでください。
- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、別の容器でよく溶かしてから直接ドラム内に入れてください。→ P.20
- 洗剤ケースが濡れていませんか。
→よくふいてから洗剤を入れてください。

洗い

汚れが落ちない

- 洗濯物の量を減らしてください。
- 「ホット高洗浄」、「念入り」コースで運転してください。→ P.27、54
- 洗剤は入れすぎないでください。→ P.19、20
→たたき洗いの効果が小さくなります。

ホット高洗浄

「ホット高洗浄」できない

- あらかじめバケツなどで水(約5L以上)を入れた場合は、「ホット高洗浄」はお使いいただけません。
- コースによっては設定できません。→ P.27

こんなときには

脱水

脱水が足りない

乾燥

乾燥時間が長い

乾きムラがある

シワ

洗濯シワが気になる

乾燥シワが気になる

風呂水

風呂水吸水しない

風呂水を選んだのに給水する

お風呂の水があまり減らない

糸くず

糸くずが気になる

衣類に糸くずが残る

排水口

排水口が詰まる

ここを確認してください

- 洗濯物が多すぎたり、少なすぎたりしていませんか。
 - ・大物(シーツなど)が多い。→大物を減らす。
 - ・洗濯物が少ない。→バスタオルを1~2枚追加する。
- 取扱説明書に記載の洗濯禁止物を洗濯していませんか。
- 洗濯物が片寄っていませんか。
 - ・洗濯物は丸めずにできるだけ広げて入れる。
- 本体ががたついていたり、傾いた床面に設置されていませんか。
- 水準器の気泡が中心の丸の中にありますか。

- 乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。→ P.60
- 洗濯物は脱水しましたか。
- 洗濯物はからんでいませんか。
- 定格容量以上の洗濯物を入れていませんか。→ P.27、29
(運転コースによって定格容量が異なります。)
- 水道の水栓は開いていますか。または断水していませんか。
- 水道、給水ホース、排水ホースが凍っていませんか。
- 給水口の網にごみがたまっていますか。
- 排水ホースを確認してください。
→異常報知「CO2」の項目を確認してください。
- 室温が5℃以下、または30℃以上のときは、乾燥時間が長くなります。
- 水温が30℃以上のときは、乾燥時間が長くなります。
- 給湯器に接続していませんか。

- 洗濯物がからんでいませんか
- 乾燥前に洗濯物のシワを伸ばしてください。
- 「シワガード」コースを使い、運転終了後直ぐに吊り干ししてください。
- 30分乾燥後直ぐに吊り干しをしてください。→ P.17
- 洗濯物の量を少なく(約2kg)してください。

- ドラム式は節水タイプのため、洗いだけに「お湯取」機能をご利用の場合は、風呂水の使用量も少なくなります。(洗いだけの場合は約20L)
- 洗濯物の量が少ないとき(2kg以下)などに、吸水しない場合があります。
- 水面から吸水つぎまでの高さが1.2mを超えると、吸水できない場合があります。
- クリーンフィルターにゴミなどが詰まっていますか。→ P.59
- スタートしてもすぐに風呂水は吸水されません。
→お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
- 「お湯取」の設定でも水道から給水されます。
→風呂水ポンプに呼び水を給水するためです。
→洗剤溶かし給水は、水道水を使います。
→最終すすぎを「お湯取」に設定にした場合は、行程の最後に水道水を使用してすすぎを行います。(清水すすぎ)
- 10分たっても風呂水が給水されない場合は、自動的に水道水に切り替わります。

- すすぎ行程で「お湯取」を設定するか、すすぎ回数を増やすか、または「注水すすぎ」で運転してください。→ P.42、43
- 糸くずフィルターをお手入れしてください。
- それでも改善されない場合は、内部に固形の汚れがたい積している可能性があります。「槽洗浄11時間コース」でお手入れをしてください。→ P.55

- お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。
→排水口は定期的(月1回程度)に清掃してください。
- 気になる場合は、別売りの「糸くずボックス」を販売店でお買い求めください。
→「糸くずボックス」WLB-1 希望小売価格3,570円(税込) → P.74

故障かなと思ったら(続き)


こんなときには

におい

本体からにおいがする
洗濯物ににおいがつく

運転しない

ドアが開かない

 が消灯していても
ドアが開かない

メロディ、ブザーが鳴らない

給水ホースから水漏れする

ブレーカが作動する

洗濯の途中で排水、給水する

給水されない

ここを確認してください

- ご使用初期にモーターからワニス(絶縁剤)のにおいがすることがあります。
→初期的なもので、約1週間でにおわなくなります。
- 脱水運転時に、排水状態が悪い場合や、泡の量が多すぎる場合(洗剤の入れ過ぎなど)は、脱水中のモーターの負荷が大きくなり、においが強くなる場合があります。
- 乾燥運転時に、排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。においが気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ」を販売店でお買い求めください。
→「洗濯機用排水トラップ」YT-T1 希望小売価格4,200円(税込)
→ P.73
- ご使用初期にドアパッキンのにおいがすることがあります(特に乾燥運転後)。
→使用するにつれてにおいは少なくなります。

- 停電していませんか。
- 電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。
- 電源プラグは確実に差し込まれていますか。
- 「予約」にセットしていませんか。

- 「入」ボタンを押してください。
→ドアをロックした状態で電源を切にすると、ドアがロックされたままになります。電源を入れるとロックを解除します。
- ドラム内に水が入っていませんか。
→ドラム内や内部のホース内に水がある場合にはドアがロックされています。脱水運転をして排水してください。
- 脱水中は一時停止しても、ドラムが停止するまではドアは開けられません。
- 「高温」ランプが点灯していませんか。
→ドラム内が高温の場合には冷却運転が終わるまでドアのロックが解除できません。
- 「チャイルドロック」が設定されていませんか。
(「チャイルドロック」のランプ点灯)
→「チャイルドロック」キーを長押し(5秒以上)してください。
- 洗濯物を入れすぎではありませんか。
→ドアの右側を押しながら「ドア開」ボタンを押してください。

- ドアパッキンとドアがはり付いて開かない場合があります。
→ドアの周囲(右側)を引いて開けてください。

- メロディ、ブザーを消す設定になっていませんか。

- 水栓の形状は適していますか。
- ワンタッチつぎでの取付や、ユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。

- 同一配線に他の機器が接続されていませんか。
- 専用の15A以上のコンセントを使っていますか。

- 洗濯中に水位が下がると、自動的に給水されます。
- 泡が多量に発生すると、泡センサーで検知し、排水して給水します。

- すすぎから始めたときは排水、脱水をしてから給水します。
- 給水経路を確認してください。→ P.62
- 水道の水栓が開いていますか。

こんなときには

すすぎの給水中に排水する

給水中の給水音が大きい

脱水中に給水する

脱水回転数があがらない

電源が入らない

電源を入れると「乾燥フィルター」のランプがつく

乾燥フィルターが濡れている

ドラムが変色する

洗剤ケース内や裏面が濡れていたり、水が残っている

初めて使用するときに水が残っている

初めて使用するときにドラムが濡れている

運転途中で電源が切れる

運転途中で外枠の振動が大きくなる

ここを確認してください

●脱水動作中に泡が多いと検知した場合には、排水して泡を排水します。
→洗剤量を適正な量にしてください。

●水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。
音が気になる場合は、水道の水栓を絞ってお使いください。

●洗濯物の片寄りを直すために運転内容を変更しています。
→片寄りが大きいとバランスを修正します。

●脱水を効果的に行なうためにセンサーにより回転数を制御しているためです。

●電源を切ってから約5秒間は、電源ボタンを受付けません。
→コントロール基板を保護するためです。コース表示のランプが消灯してから再度電源「入」を押してください。
●電源を入れてから約1秒後に表示が点灯し、電源が入ります。

●乾燥フィルターが目詰まりしたときは、次回の運転開始まで「乾燥フィルター」ランプが点滅します。
→スタートボタンを押すと消灯します。

●洗濯で風呂水や温水を利用したり、ホット高洗浄を利用すると、蒸気で乾燥フィルターのネットやフィルターの枠が湿る場合があります。
→異常ではありません。
●乾燥運転の途中で止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には湿る場合があります。
●乾燥フィルターが目詰まりしていると、湿る場合があります。

●水や洗剤に含まれる成分がドラムの表面に付着し、酸化皮膜を形成するためです。→異常ではありません。
●気になる場合は、市販のステンレス専用清掃剤でふき取ってください。

●乾燥時の蒸気や乾燥終了後の結露により、洗剤ケースが濡れることがあります。
●ソフト仕上剤をドラム内に流すための水が残っている場合があります。

●工場出荷時の性能テスト時の残水です。
→異常ではありません。

●工場出荷時の乾燥の試験を行なっているため、外気温によって結露した水分が付着した物です。
→異常ではありません。

●外来ノイズが繰返し入り運転できない場合や、モーターの温度が規定値を超えたときには安全のために電源を切断します。

●洗濯中に循環ポンプが動作するタイミングで一時的に大きくなる場合があります。
●乾燥中に送風ファンの回転数を変えたときなどに大きくなる場合があります。
●脱水時の回転を段階的に上げており、変化の途中で大きくなる場合があります。

故障かなと思ったら(続き)

こんなときには

運転終了後に送風ファンが動作する

すすぎ動作中に「-」が点滅する

すすぎ回数が、設定した回数より多く運転する

運転終了後にドアの内側やドアパッキンに水滴がつく

運転中にくつ下やハンカチが、ドアの内側とドアパッキンの間にはさまってしまう

運転終了後にドラム内側に洗濯物がはり付いてしまう

スタートすると水が抜ける

洗剂量(目安)がなかなか表示されない、または表示されない

「ためすすぎ」設定していても「注水すすぎ」運転になる(「注水」ランプが点灯する)

すすぎ行程中の脱水運転の前に給水される

運転中に表示部がくもる

洗濯物の量が少なくても、洗剂量目安表示が1.3杯を表示する

ここを確認してください

●送風ファンの動作確認のために運転しています。

●すすぎを「お湯取」設定にした場合、最後の行程で水道水によるすすぎ(清水すすぎ)を行っています。

●洗濯物の片寄りにより、洗濯物の片寄りを修正するために、すすぎを追加するためです。

(残時間表示は増えてますが、すすぎ回数の表示は変わりません。)

●すすぎ行程の脱水中に、排水経路がつまりかけていたり、泡が多量に発生した場合にすすぎを追加するためです。

●脱水中の水滴が飛び散って付着したもので、異常ではありません。洗濯物を取り出すときにご注意ください。

●洗濯物の量が多いときには、くつ下やハンカチなどの小物類は、市販の洗濯ネットに入れて運転してください。

●木綿系の衣類を多く入れていませんか。

「標準」コースの脱水行程の最後にほぐし運転を行っていますが、木綿系の衣類では、十分にほぐれない場合があります。

→「柔らか」コースで運転してください。

●少量の洗濯物を洗▶乾運転していませんか。

→洗濯物がドラムにはり付いたまま乾燥運転しているためです。洗濯物の量を増やしてください。

●満水状態からスタートすると、排水したあとに運転が始まります。

●洗濯物の量の測定に30秒~2分間かかっているためです。

●満水状態(約3L以上)からスタートした場合や、「毛布」「ドライ」コースでは表示しません。

●洗濯物の片寄り(アンバランス)を検知したためです。

●糸くずフィルターが目詰まりを検知したためです。

●「お湯取」設定時のすすぎは「注水すすぎ」になります。

●最初のすすぎ行程のみ、脱水運転の前に泡消しのために、数秒間(数回)給水します。

●乾燥運転中の湿気が結露したもので故障ではありません。

●洗濯物の片寄りが大きかったり、洗濯物がからまっていると、正確に洗濯物の量が計測できないため、1.3杯と表示します。

電源オートオフについて

運転が終了すると、自動的に電源が切れます。

次の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

- ・一時停止の状態
- ・ドアを開けたままの状態
- ・62、63ページのような異常報知状態

電源を入れ、スタートボタンを押さないで約10分放置すると、自動的に電源が切れます。

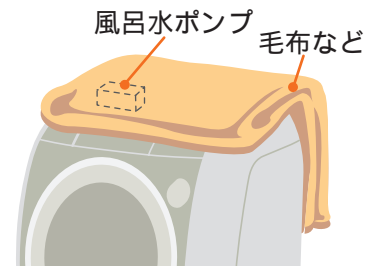
もしものとき

凍結の恐れのあるとき

- 1 水道の水栓を閉めて **入** を押し、電源を入れる
- 2 **洗濯** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
- 3 **スタート一時停止** を押し、スタートする
- 4 約10秒間運転し、**スタート一時停止** を押してから **切** を押す
外すときの水の飛び散りを防ぐためです。
- 5 給水ホースを外し、下に向ける **→ P.12**
給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置かざうきなどで水を受けてください。
- 6 お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す **→ P.13**

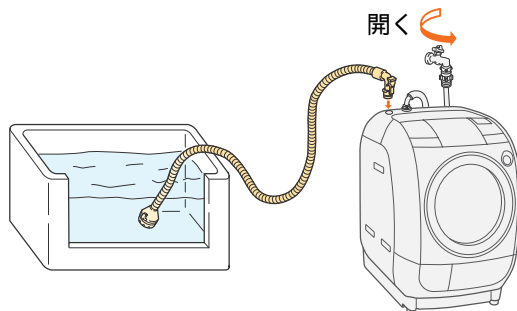
- 7 排水ホースを排水口に差し込む
- 8 **入** を押し、電源を入れ、「脱水」のみを設定して、30秒ぐらい運転する **→ P.44**
- 9 **スタート一時停止** を押してから、**切** を押し、電源を切る
ドラムと排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。



もし凍結したときには

- 1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける
お湯取ホース、クリーンフィルターも同様に
お湯につけます。
- 2 約40℃程度のお湯を、ドラムに約5L入れ、
約10分間放置する
- 3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、
水栓を開ける



- 4 **入** を押し、電源を入れる

- 5 **スタート一時停止** を押し、放置する
(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水
しはじめます。(約20分程度)
- 6 次の3点を確認する
(1)手でドラムを回せるかどうか
→ 回せることを確認
(2)電源を入れ「脱水のみ」 **→ P.44** を
スタートし、排水するかどうか
→ 排水することを確認
(3)風呂水が吸水されるかどうか
→ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

確認できない場合は、**2 ~ 5** を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(→ P.71)にお問い合わせください。

修理を依頼される時は

62～68ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	電気洗濯乾燥機
型式	BD-V1
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

出張修理

保証期間が過ぎている時は

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

美容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換(駆動部ユニット、フィルターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

ドラムが止まりにくい。
水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて)こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
本体にさわるとピリピリ電気を感ずる。
据付が傾いたりグラグラしている。
電源を入れても、動かないときがある。
タイマーが途中で止まることある。
電源コード、プラグが異常に熱い。
その他の異常・故障がある。
電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。
乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日 / 9:00 ~ 19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) / 9:00 ~ 17:30(月~土)、9:00 ~ 17:00(日・祝日)

年末年始は休ませていただきます。

携帯電話、PHSからもご利用できます。

お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。

ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。

出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

仕様

本体

型 式	BD-V1
電 源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	9.0kg (乾燥状態での布質量)
標準脱水容量	
標準乾燥容量	7.0kg (乾燥状態での布質量)
標準水量	29L (洗濯「標準」コース)
標準使用水量	洗濯時77L (洗濯「標準」コース) 乾燥時33L (水冷除湿用)
電動機の定格消費電力	210W (50-60Hz)
電熱装置の定格消費電力	1160W (50-60Hz)
定格消費電力	1200W(30) (乾燥「標準」コース)
洗濯方式	ドラム式
水道水圧	0.03 ~ 0.8MPa { 0.3 ~ 8kgf/cm ² }
外形寸法	幅735mm × 奥行600mm × 高さ1037mm
質 量	約87kg

風呂水ポンプ(本体に内蔵)


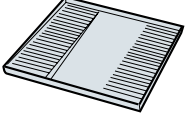
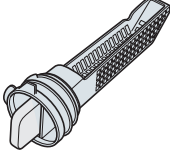
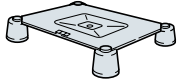

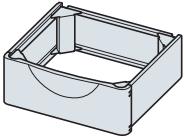



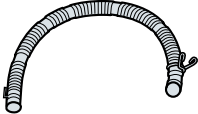

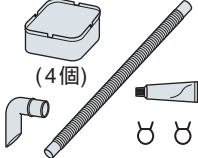

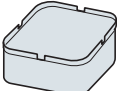
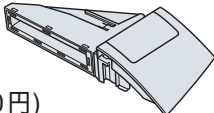

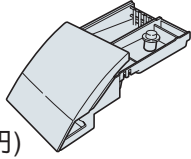
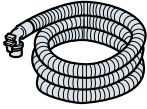
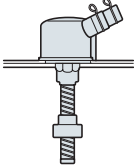
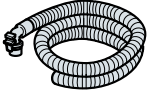
定格消費電力	55W (50-60Hz)	揚 水 量	毎分10L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定格電圧	DC 24V		
定格電流	DC 2.3A	お湯取ホース内径	15mm (市販のホースは使えません)

循環ポンプ(本体に内蔵)

定格消費電力	34W (50-60Hz)	定 格 電 流	DC 2.2A
定 格 電 圧	DC 24V	揚 水 量	毎分15L

別売り部品

日立の家電品取扱店で求めください。価格は、2006年12月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

<p>お洗濯キャップ (MO-F100) 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)</p> 	<p>洗濯機用トレイ (YT-1) 結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)</p> 
<p>糸くずフィルター (部品番号BD-V1-176) 希望小売価格 525円 (税抜500円)</p> 	<p>全自動専用設置台 (UP-D2) 本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)</p> 
<p>L形給水つぎて (部品番号PF-4100-029) 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。 希望小売価格410円 (税抜390円)</p> 	<p>置台 (TR-BD1) 洗濯物をより取り出しやすくするため、本体を高くするときに使います。 希望小売価格 15,750円 (税抜15,000円)</p> 
<p>フィルター(緑&黒)セット (クリーンフィルター用) (部品番号NW-8S3-041) 希望小売価格 315円 (税抜300円)</p> 	<p>付属ホースつぎて (部品番号PF-4100-630) 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。 希望小売価格630円 (税抜600円)</p> 
<p>ストレーナ (部品番号NW-60RS1-048) 希望小売価格 315円 (税抜300円)</p> 	<p>延長用排水ホース(約80cm) (部品番号KW-50K1-023) 排水ホースの延長用に使用します。 希望小売価格 840円 (税抜800円)</p> 
<p>ネット (クリーンフィルター用) (部品番号NW-7S-057) 希望小売価格 315円 (税抜300円)</p> 	<p>直下排水キット (HO-BD1) 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)</p> 
<p>ポンプフィルター (部品番号NW-7S-052) 希望小売価格 315円 (税抜300円)</p> 	<p>据付脚 (GO-BD1) 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)</p>  <p>(4個)</p>
<p>乾燥フィルター(スーパーナノチタン消臭乾燥フィルター) (部品番号 S(プラチナ) BD-V1-180 N(シャンパン) BD-V1-181 R(ガーネット) BD-V1-182) 希望小売価格 1,575円 (税抜1,500円)</p> 	<p>洗濯槽クリーナー (SK-1) (塩素系/1500mL) 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)</p> 
<p>洗剤ケース (部品番号 S(プラチナ) BD-V1-177 N(シャンパン) BD-V1-178 R(ガーネット) BD-V1-179) 希望小売価格 1,575円 (税抜1,500円)</p> 	<p>お湯取ホース 約7m) (部品番号NW-9S3-028) 希望小売価格 1,890円 (税抜1,800円) クリーンフィルターは付いていません。</p> 
<p>洗濯機用排水トラップ(YT-T1) 排水口からの逆流やにおいを防ぎます。(配管工事が必要です。) 希望小売価格 4,200円 (税抜4,000円)</p> 	<p>お湯取ホース 約4m) (部品番号NW-9S3-031) 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円) クリーンフィルターは付いていません。</p> 

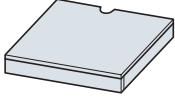
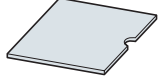
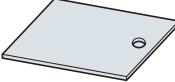

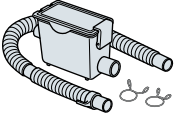
上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

別売り部品

別売り部品(続き)

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2006年12月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

<p>補強板 (HSB-600) 設置面が弱いとき(防水パンがなく直下排水するとき)に使用します。 希望小売価格 11,550円 (税抜11,000円)</p> 	<p>補強板 (HSB-630) 設置面が弱いとき(幅640mmタイプの防水パンを使用するとき)に使用します。 希望小売価格 8,400円 (税抜8,000円)</p> 
<p>補強板 (HSB-790) 設置面が弱いとき(幅800mmタイプの防水パンを使用するとき)に使用します。 希望小売価格 8,400円 (税抜8,000円)</p> 	<p>補強板 (HSB-890) 設置面が弱いとき(幅900mmタイプの防水パンを使用するとき)に使用します。 希望小売価格 8,400円 (税抜8,000円)</p> 
<p>糸くずボックス (WLB-1) (同梱排水ホース：長さ80cm) 排水ホースに取り付け、洗濯・乾燥中の糸くずなどを集めて取り除きます。 希望小売価格 3,570円 (税抜3,400円)</p> 	

補強板を使用するときは、別途延長排水ホースが必要となる場合があります。



このマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)

JIS C 0950

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 <http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/>

お客様メモ

後日のために記入しておいて
ください。サービスを依頼さ
れるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111